



No. 7
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
令和6年度第2回

ひだか しおや

日高港塩屋地区 国際物流ターミナル整備事業

【再評価】

令和6年11月
近畿地方整備局

目次

1. 事業の概要	2
2. 事業費・事業期間の見直し	3
3. 事業の必要性等に関する視点	4
(1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化		
(2) 事業の整備効果		
(3) 事業の投資効果		
4. 事業進捗の見込みの視点	8
5. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点	9
6. 関係自治体の意見	9
7. 対応方針(原案)	11

1. 事業の概要

(1) 整備目的

- 本事業は、船舶の大型化に対応した国際物流ターミナルを整備し、物流の効率化を図るものである。
- 日高港背後では、令和7年9月から木質バイオマス発電所の稼働を予定しており、海外から輸入するバイオマス燃料などは、本ターミナルを利用する。
- 100GT～500GTの船舶を対象として避難泊地を確保し、海難による損失を減少させる。

位置図



(2) 事業概要

事業区分		事業期間	事業費
直轄事業	岸壁(-12m)	H5～H29	35億円
	泊地(-12m)	H6～R8	125億円
	防波堤等	S60～H20	56億円
	計		216億円
補助事業		H5～H17	7億円
起債事業		H9～H17	4億円
合計		S60～R8	227億円



(3) 全体事業費及び事業期間の変更

公共工事関連単価等の変動により、事業費の増額を行う。
また、他事業との工事間調整に伴い事業期間を延長する。

【事業費の増額】225億円→227億円

【事業期間の延長】令和6年度→令和8年度

2. 事業費・事業期間の見直し

(1) 全体事業費及び事業期間の見直し

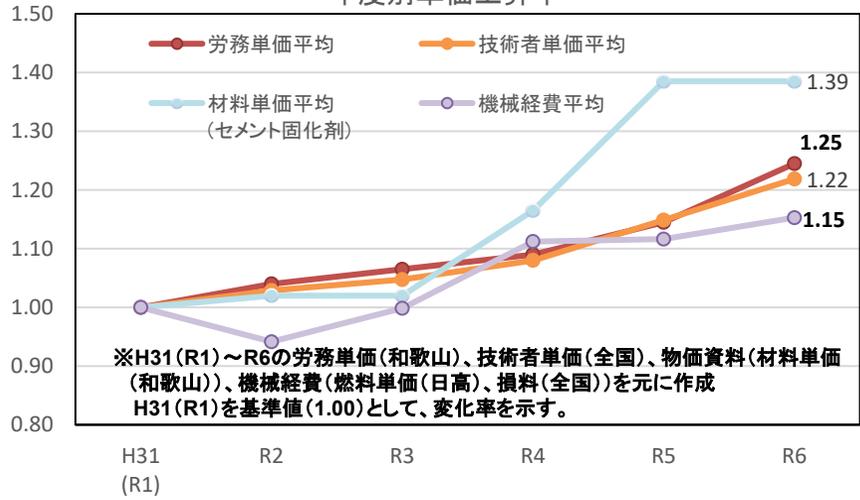
【事業費の増額】

● 前回評価(令和元年度)以降、公共工事関連単価等は経年的に上昇傾向にある。令和元年度時点の単価を1.00とすると、令和6年度は労務単価平均が1.25倍、機械経費平均が1.15倍となる等の影響で、2億円の増額の必要が生じた。

【事業期間の延長】

- 泊地(-12m)の浚渫土砂は、日高港内のヤードで揚土して陸上処分している。
- 日高港内及びその周辺の用地は、民間企業や自治体による利活用が進められてきており、揚土場所として使用しているヤードについて、他事業と調整を行いながら使用する必要があることから、事業期間を約2年間延長することとなった。

年度別単価上昇率



単価上昇率	H31 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6
労務単価平均	1.00	1.04	1.07	1.09	1.15	1.25
技術者単価平均	1.00	1.03	1.05	1.08	1.15	1.22
材料単価平均	1.00	1.02	1.02	1.17	1.39	1.39
機械経費平均	1.00	0.94	1.00	1.11	1.12	1.15



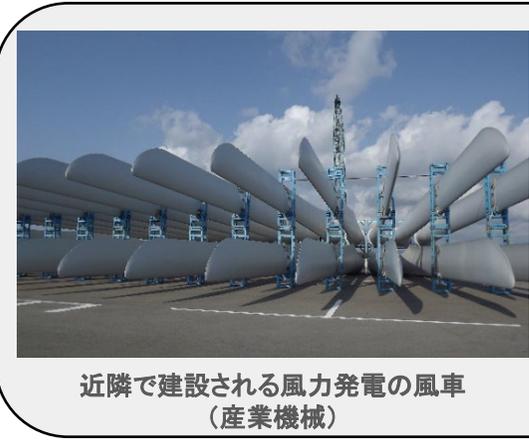
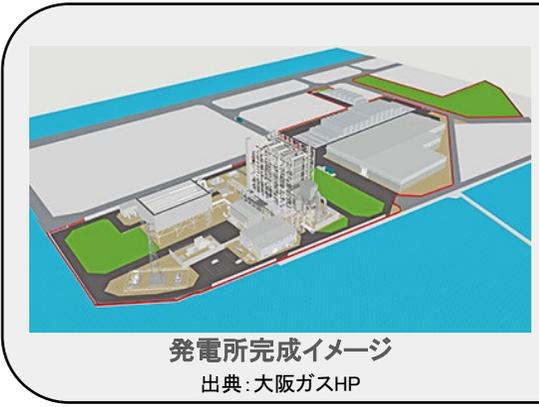
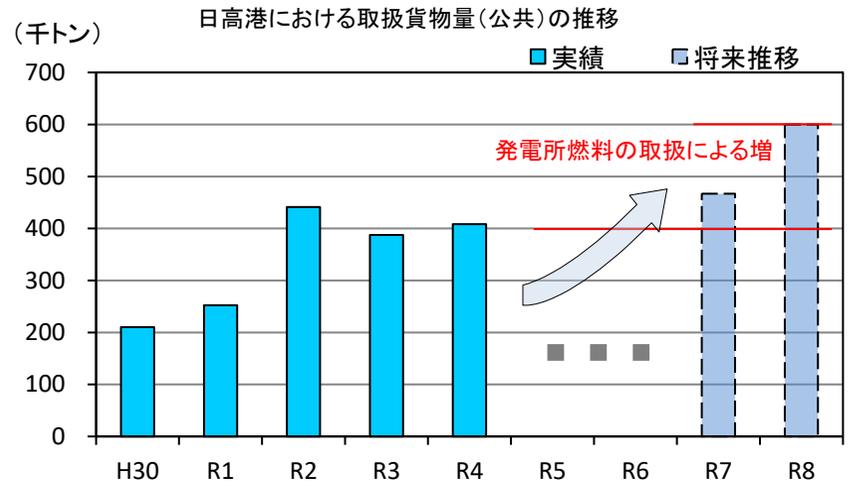
令和3年1月撮影

3. 事業の必要性等に関する視点

(1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化

■ 主要貨物の動向

- 本事業の対象施設では、木材チップ・薪炭、砂・砂利、産業機械などを取り扱っており、企業へのヒアリング等から今後も現状程度の需要が見込まれる。
- また、日高港背後に木質バイオマス発電所が令和7年9月の運転開始を目指して建設中であり、稼働後は、バイオマス燃料(木質ペレット・パームヤシ殻(PKS))の取扱が見込まれる。



3. 事業の必要性等に関する視点

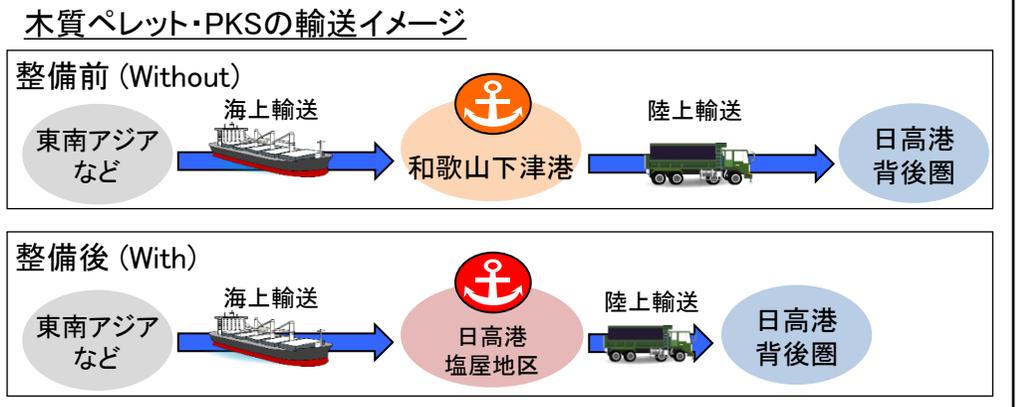
(2) 事業の整備効果

輸送コストの削減

木質ペレット・パームヤシ殻 (PKS)

- 日高港背後に建設中の木質バイオマス発電所で使用するバイオマス燃料の輸入が今後見込まれる。
- 本プロジェクトの実施により、バイオマス燃料を木質バイオマス発電所の近傍で陸揚げ出来るなど、貨物の陸上輸送コストを削減できる。

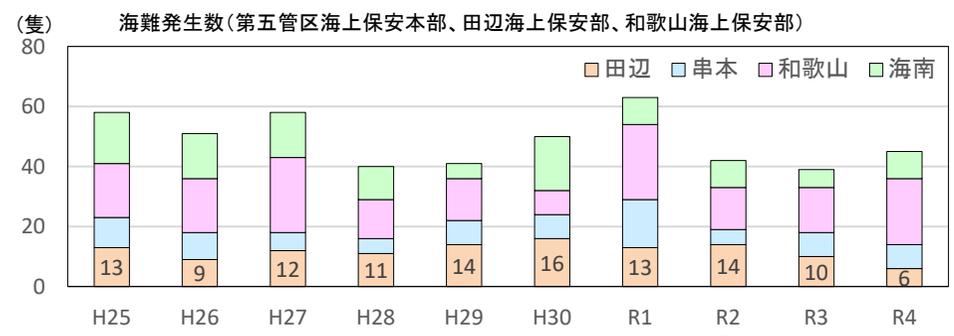
輸送コスト削減便益: **11.3億円/年**



航行船舶の荒天時における海難減少のための避難泊地の確保

海難減少便益: **22.8億円/年**

- 日高港沖を航行する船舶のうち、避泊対象となる100-500GTの船舶は約10,000隻/年 航行している。
- 荒天時における和歌山南西沖を航行する船舶の避難に必要な水域が不足しており、現在も周辺海域で年間12回程度(5年平均)の海難事故が発生している。
- 日高港沖を含む海域を航行する船舶に対し、荒天時に静穏な避泊場所を確保。(「港湾投資の評価に関する解説書」より年間荒天日数は8.6回を想定)



3. 事業の必要性等に関する視点

貨幣換算しない効果(定性的・定量的な効果)

クルーズ船寄港によるにぎわいの創出

- 本ターミナルが整備されることにより、物流の効率化のみならず日高港への大型クルーズ船の寄港が可能となった。
- 近年、我が国へのクルーズ船の寄港が増加する中、日高港においても大型クルーズ船(5万t級)が寄港している。
- 「みなと」を核とした地域振興の拠点として、「みなとオアシス」に登録(H29年11月)されている。

排出ガスの減少

- 本ターミナル整備による荷主と港湾間の陸上輸送の短縮及び船舶の大型化に伴って自動車排出ガスの減少が図られる。
CO₂: 1,559t-C/年 NO_x: 43t/年

地域の発展や経済の活性化

- 本ターミナルを整備することにより、木質バイオマス発電所をはじめとした新たな産業誘致が進み、雇用創出が図られるなど、地域の発展や経済の活性化に貢献している。

再生可能エネルギーの導入促進

- 日高港の沖合海域では、洋上風力発電事業が複数計画されている。日高港は、洋上風力発電設備の設置や維持管理の際の拠点として、再生可能エネルギーの導入促進に資する役割も期待される。

その他の効果

- 沿道騒音等の減少
- 建設工事による雇用・所得拡大



R3.4 飛鳥II 寄港状況



R4.11 和歌山紀中サイクルフェスタHUB22
(公式HPより)



出典: RWE Renewables Japan 合同会社HP

3. 事業の必要性等に関する視点

(3) 事業の投資効果

- 全体事業費の増加及び事業期間の延長に伴い費用対効果分析を実施。
- 便益(B)
「港湾整備事業の費用対効果分析マニュアル」(令和6年6月 国土交通省港湾局)に基づき、「輸送コストの削減」、「海難に伴う損失の削減」及び「残存価値」について、本プロジェクトの整備の有無それぞれについて推計し算出。
- 費用(C)
本プロジェクト整備に係る総事業費および運営管理費を算出。

■事業全体

便益 (B)	輸送コスト削減便益	海難削減便益	残存価値	総便益	費用 便益比 (B/C)
	165.2億円	804.3億円	28.9億円	998.4億円	
費用 (C)	事業費		管理運営費等	総費用	1.6
	607.6億円		0.8億円	608.4億円	

■残事業

便益 (B)	輸送コスト削減便益	海難削減便益	残存価値	総便益	費用 便益比 (B/C)
	72.7億円	—	0.9億円	73.6億円	
費用 (C)	事業費		管理運営費等	総費用	13.5
	5.1億円		0.3億	5.4億	

■算出条件等

- 基準年 : 令和6年度
- 検討期間 : 暫定供用開始後50年間
- 現在価値算出のための社会的割引率 : 4%
- 推計に用いた資料 : 港湾統計
和歌山県の工業木材需給報告書
- 適用した費用便益分析マニュアル : 令和6年6月版
- 事業費 : 227億円
- 運営管理費 : 岸壁 5百万円/5年
道路 4百万円/10年
泊地 5百万円/10年

■参考比較

- 事業全体
費用便益比(B/C): 2.0 (社会的割引率2%)
費用便益比(B/C): 2.2 (社会的割引率1%)
- 残事業
費用便益比(B/C): 17.8 (社会的割引率2%)
費用便益比(B/C): 20.6 (社会的割引率1%)

※1 便益・費用については、現在価値化した値である
 ※2 便益・費用の合計値については、表示桁数の関係で計算値と一致しない場合がある
 ※3 残事業については、基準年の翌年度以降の残事業費及び翌年度以降の供用により発生する便益で算出している

4. 事業進捗の見込みの視点

■ 泊地(-12m)以外の施設は概成しており、水深10mで暫定供用している。残る泊地(-12m)も95.2%まで整備が進んでおり、令和8年度完成に向け着実な事業進捗を図る。

事業区分	施設名	数量	事業期間	事業費	既投資額	進捗率
直轄事業	岸壁(-12m)	240m	H5~H29	35億円	35億円	100%
	泊地(-12m)	198千㎡	H6~R8	125億円	119億円	95.2%
	防波堤等	1,032m	S60~H20	56億円	56億円	100%
	計			216億円	210億円	97%
補助事業	防波堤	230m	H14~H17	5億円	5億円	100%
	道路	1,437m	H5~H14	1億円	1億円	100%
	計			7億円	7億円	100%
起債事業	埠頭用地	3.6ha	H9~H17	4億円	4億円	100%
	計			4億円	4億円	100%
合計			S60~R8	227億円	221億円	97.3%

※事業費の合計値は、表示桁数の関係で計算値と一致しない。



5. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点

コスト縮減への対応(参考)

- これまでも、経済性を考慮した構造形式の採用ならびに再生資源の活用など、コスト縮減に努めており、今後とも、浚渫土砂の有効活用の検討により事業費の削減に努めて参りたい。

6. 関係自治体の意見

■ 和歌山県知事

令和6年11月18日付 港整第205号

近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)の作成に係る意見照会について(回答)

日高港塩屋地区国際物流ターミナル整備事業は、基幹産業の物流コストを削減するための大型貨物船が入港できる環境の確保、クルーズ船寄港による賑わいの創出や入港船舶の安全性の向上が期待できる重要な事業であり、対応方針(原案)のとおり事業継続が妥当と考えます。

なお、事業実施にあたっては、コスト縮減等に努め、早期に完成させるようお願いします。

6. 関係自治体の意見

■ 御坊市長

(期待する効果)

- ・ 日高港は、半島地域である和歌山県沿岸のほぼ中央に位置しており、発生が危惧されている南海トラフ地震などの自然災害から、地域を守る防災拠点として機能することが、今後より一層期待されています。
- ・ 木質バイオマス発電所をはじめとした新たな産業誘致が進み、雇用創出が図られるなど、地域の発展や経済の活性化に貢献しています。
- ・ 紀中地域の経済を支える重要な物流拠点として、本事業により更なる物流の効率化が図られるとともにクルーズ船の寄港による港の振興を通じた地域活性化などの波及効果も期待しています。

(市の取り組み)

- ・ 商工会議所及び地元企業・団体から構成される「日高港振興協会」に御坊市としても積極的に参画し、日高港の振興事業を推進し、発展に寄与する各種取り組みを推進しているところです。
- ・ 同協会を通じて、日高港を紀中地方の産業・物流拠点として活用を図るべく、ポートセールスや企業立地促進への取り組みは元より、近年はクルーズ船誘致への積極的な働きかけを推進しています。

7. 対応方針(原案)

1. 事業の必要性等に関する視点

- 本プロジェクトの実施により、日高港背後圏の需要の取り扱いが可能となり、輸送コストが削減される。
- 本プロジェクトの実施により、荒天時における海難に伴う損失が削減される。
- 費用便益比(B/C)は、全体事業で1.6、残事業で13.5である。

2. 事業進捗の見込みの視点

- 岸壁や防波堤の整備は完了しており、泊地は95.2%まで整備が進んでいる。残りの泊地の整備においても令和8年度完成に向け着実な事業進捗を図る。



日高港塩屋地区国際物流ターミナル整備事業は、事業の必要性等に関する視点、事業進捗の見込みの視点から継続が妥当と判断できる。引き続き事業を推進し、早期の供用を目指すことが適切である。

事業継続



No. 7-2
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
令和6年度第2回

ひ だ か し お や

日高港塩屋地区 国際物流ターミナル整備事業

【再評価】

(計算結果等参考資料)

令和6年11月
近畿地方整備局

日高港塩屋地区国際物流ターミナル整備事業【全体事業】
費用便益分析シート(割引前)

費用便益分析シート(割引後)

EIRR=	6.2%	NPV=	390 億円
B/C=	1.6		

(億円)									
割 引 前									
年度	施設供 用期間	建設費	管理運営 費・再投資 費	総費用(C)	輸送コスト の削減便益	海難減少便 益	残存価値	総便益 (B)	純便益 (B-C)
1985		0.5		0.5					-0.5
1986		0.3		0.3					-0.3
1987		0.1		0.1					-0.1
1988		0.3		0.3					-0.3
1989		0.2		0.2					-0.2
1990		0.2		0.2					-0.2
1991		0.2		0.2					-0.2
1992		0.5		0.5					-0.5
1993		0.9		0.9					-0.9
1994		1.7		1.7					-1.7
1995		0.2		0.2					-0.2
1996		0.2		0.2					-0.2
1997		1.1		1.1					-1.1
1998		17.1		17.1					-17.1
1999		38.2		38.2					-38.2
2000		22.9		22.9					-22.9
2001		21.4		21.4					-21.4
2002		27.4		27.4					-27.4
2003		24.1		24.1					-24.1
2004	1	16.2		16.2					-16.2
2005	2	10.6		10.6	0.2			0.2	-10.5
2006	3	4.5		4.5	0.2			0.2	-4.3
2007	4	4.4		4.4	0.4			0.4	-4.1
2008	5	3.1	0.1	3.1	0.1			0.1	-3.0
2009	6	17.9		17.9	0.1			0.1	-17.8
2010	7	1.6		1.6	0.2			0.2	-1.4
2011	8	1.3		1.3	0.3	22.8		23.1	21.8
2012	9	3.9		3.9	2.6	22.8		25.4	21.5
2013	10	7.4	0.1	7.5	2.6	22.8		25.4	17.9
2014	11	5.6		5.6	1.4	22.8		24.2	18.6
2015	12	5.7		5.7	0.2	22.8		23.0	17.4
2016	13	5.6		5.6	0.2	22.8		23.0	17.3
2017	14	7.7		7.7	0.2	22.8		23.0	15.3
2018	15	4.7	0.1	4.8	0.0	22.8		22.8	18.0
2019	16	2.0		2.0	0.2	22.8		23.0	21.0
2020	17	5.1		5.1	1.0	22.8		23.8	18.6
2021	18	5.0		5.0	0.4	22.8		23.2	18.2
2022	19	4.7		4.7	0.5	22.8		23.3	18.6
2023	20	3.7	0.1	3.8	0.7	22.8		23.5	19.7
2024	21	0.3		0.3	0.5	22.8		23.3	23.1
2025	22	2.0		2.0	1.7	22.8		24.5	22.5
2026	23	3.5		3.5	4.6	22.8		27.4	23.9
2027	24				7.3	22.8		30.1	30.1
2028	25		0.1	0.1	7.4	22.8		30.2	30.2
2029	26				7.2	22.8		30.0	30.0
2030	27				7.2	22.8		30.0	30.0
2031	28		0.1	0.1	7.2	22.8		30.0	30.0
2032	29				7.2	22.8		30.0	30.0
2033	30		0.1	0.1	7.2	22.8		30.0	29.9
2034	31				7.3	22.8		30.1	30.1
2035	32				10.9	22.8		33.7	33.7
2036	33				10.9	22.8		33.7	33.7
2037	34				10.9	22.8		33.7	33.7
2038	35		0.1	0.1	10.9	22.8		33.7	33.6
2039	36				10.9	22.8		33.7	33.7
2040	37				11.1	22.8		33.9	33.9
2041	38		0.1	0.1	10.9	22.8		33.7	33.6
2042	39				10.9	22.8		33.7	33.7
2043	40		0.1	0.1	10.9	22.8		33.7	33.6
2044	41				10.9	22.8		33.7	33.7
2045	42				10.9	22.8		33.7	33.7
2046	43				10.9	22.8		33.7	33.7
2047	44				11.0	22.8		33.8	33.8
2048	45		0.1	0.1	11.1	22.8		33.9	33.8
2049	46				10.9	22.8		33.7	33.7
2050	47				10.9	22.8		33.7	33.7
2051	48		0.1	0.1	10.9	22.8		33.7	33.6
2052	49				10.9	22.8		33.7	33.7
2053	50		0.1	0.1	10.9	22.8	90.1	123.8	123.7
合 計		284.1	0.9	285.0	283.5	980.4	90.1	1,354.0	1,069.0

(億円)											
割 引 後											
年度	施設供 用期間	社会的 割引率	割引率	建設費	管理運営 費・再投資 費	総費用(C)	輸送コスト の削減便益	海難減少便 益	残存価値	総便益 (B)	純便益 (B-C)
1985		0.04		4.6	2.3	2.3					-2.3
1986		0.04		4.4	1.2	1.2					-1.2
1987		0.04		4.3	0.4	0.4					-0.4
1988		0.04		4.1	1.1	1.1					-1.1
1989		0.04		3.9	0.8	0.8					-0.8
1990		0.04		3.8	0.9	0.9					-0.9
1991		0.04		3.6	0.9	0.9					-0.9
1992		0.04		3.5	1.6	1.6					-1.6
1993		0.04		3.4	2.9	2.9					-2.9
1994		0.04		3.2	5.4	5.4					-5.4
1995		0.04		3.1	0.7	0.7					-0.7
1996		0.04		3.0	0.7	0.7					-0.7
1997		0.04		2.9	3.2	3.2					-3.2
1998		0.04		2.8	47.5	47.5					-47.5
1999		0.04		2.7	101.8	101.8					-101.8
2000		0.04		2.6	58.7	58.7					-58.7
2001		0.04		2.5	52.6	52.6					-52.6
2002		0.04		2.4	65.0	65.0					-65.0
2003		0.04		2.3	54.9	54.9					-54.9
2004	1	0.04		2.2	35.5	35.5					-35.5
2005	2	0.04	2.1	22.4	22.4	0.4			0.4		-22.0
2006	3	0.04	2.0	9.2	9.2	0.4			0.4		-8.7
2007	4	0.04	1.9	8.6	8.6	0.7			0.7		-7.9
2008	5	0.04	1.9	5.8	5.8	0.2			0.2		-5.7
2009	6	0.04	1.8	32.3	32.3	0.2			0.2		-32.1
2010	7	0.04	1.7	2.8	2.8	0.4			0.4		-2.5
2011	8	0.04	1.7	2.1	2.1	0.5	38.0		38.4		36.3
2012	9	0.04	1.6	6.2	6.2	4.2	36.5		40.7		34.5
2013	10	0.04	1.5	11.4	11.5	4.0	35.1		39.1		27.6
2014	11	0.04	1.5	8.3	8.3	2.1	33.8		35.9		27.6
2015	12	0.04	1.4	8.0	8.0	0.3	32.5		32.8		24.7
2016	13	0.04	1.4	7.7	7.7	0.2	31.2		31.4		23.7
2017	14	0.04	1.3	10.2	10.2	0.3	30.0		30.3		20.1
2018	15	0.04	1.3	6.0	6.1	0.0	28.9		28.9		22.8
2019	16	0.04	1.2	2.5	2.5	0.2	27.7		28.0		25.5
2020	17	0.04	1.2	6.0	6.0	1.2	26.7		27.8		21.8
2021	18	0.04	1.1	5.6	5.6	0.4	25.7		26.1		20.5
2022	19	0.04	1.1	5.1	5.1	0.6	24.7		25.2		20.1
2023	20	0.04	1.0	3.9	4.0	0.7	23.7		24.4		20.4
2024	21	0.04	1.0	0.3	0.3	0.5	22.8		23.3		23.1
2025	22	0.04	1.0	1.9	1.9	1.6	21.9		23.6		21.7
2026	23	0.04	0.9	3.2	3.2	4.2	21.1		25.3		22.1
2027	24	0.04	0.9			6.5	20.3		26.8		26.8
2028	25	0.04	0.9		0.0	6.3	19.5		25.8		25.8
2029	26	0.04	0.8			5.9	18.7		24.7		24.7
2030	27	0.04	0.8			5.7	18.0		23.7		23.7
2031	28	0.04	0.8		0.0	5.5	17.3		22.8		22.8
2032	29	0.04	0.7			5.3	16.7		21.9		21.9
2033	30	0.04	0.7		0.1	5.1	16.0		21.1		21.0
2034	31	0.04	0.7			4.9	15.4		20.3		20.3
2035	32	0.04	0.6			7.1	14.8		21.9		21.9
2036	33	0.04	0.6			6.8	14.2		21.0		21.0
2037	34	0.04	0.6			6.5	13.7		20.2		20.2
2038	35	0.04	0.6		0.0	6.3	13.2		19.5		19.4
2039	36	0.04	0.6			6.0	12.7		18.7		18.7
2040	37	0.04	0.5			5.9	12.2		18.1		18.1
2041	38	0.04	0.5		0.0	5.6	11.7		17.3		17.3
2042	39	0.04	0.5			5.4	11.3		16.6		16.6
2043	40	0.04	0.5		0.0	5.2	10.8		16.0		15.9
2044	41	0.04	0.5			5.0	10.4		15.4		15.4
2045	42	0.04	0.4			4.8	10.0		14.8		14.8
2046	43	0.04	0.4			4.6	9.6		14.2		14.2
2047	44	0.04	0.4			4.5	9.3		13.7		13.7
2048	45	0.04	0.4		0.0	4.3	8.9		13.2		13.2
2049	46	0.04	0.4			4.1	8.6		12.6		12.6
2050	47	0.04	0.4			3.9	8.2		12.1		12.1
2051	48	0.04	0.3		0.0	3.8	7.9		11.7		11.7
2052	49	0.04	0.3			3.6	7.6		11.2		11.2
2053	50	0.04	0.3		0.0	3.5	7.3	28.9	39.7		39.7
合 計				607.6	0.8	608.4	165.2	804.3	28.9	998.4	390.0

日高港塩屋地区国際物流ターミナル整備事業【全体事業】(需要-10%)
費用便益分析シート(割引前)

費用便益分析シート(割引後)

EIRR=	6.0%	NPV=	334 億円
B/C=	1.5		

(億円)							
割引前							
年度	施設供 用期間	建設費	管理運営 費・再投資 費 総費用(C)	輸送コスト の削減便益	海難減少便 益	残存価値	純便益 (B-C)
1985		0.5		0.5			-0.5
1986		0.3		0.3			-0.3
1987		0.1		0.1			-0.1
1988		0.3		0.3			-0.3
1989		0.2		0.2			-0.2
1990		0.2		0.2			-0.2
1991		0.2		0.2			-0.2
1992		0.5		0.5			-0.5
1993		0.9		0.9			-0.9
1994		1.7		1.7			-1.7
1995		0.2		0.2			-0.2
1996		0.2		0.2			-0.2
1997		1.1		1.1			-1.1
1998		17.1		17.1			-17.1
1999		38.2		38.2			-38.2
2000		22.9		22.9			-22.9
2001		21.4		21.4			-21.4
2002		27.4		27.4			-27.4
2003		24.1		24.1			-24.1
2004	1	16.2		16.2			-16.2
2005	2	10.6		10.6	0.2	0.2	-10.5
2006	3	4.5		4.5	0.2	0.2	-4.3
2007	4	4.4		4.4	0.4	0.4	-4.1
2008	5	3.1	0.1	3.1	0.1	0.1	-3.0
2009	6	17.9		17.9	0.1	0.1	-17.8
2010	7	1.6		1.6	0.2	0.2	-1.4
2011	8	1.3		1.3	0.3	22.8	23.1
2012	9	3.9		3.9	2.6	22.8	25.4
2013	10	7.4	0.1	7.5	2.6	22.8	25.4
2014	11	5.6		5.6	1.4	22.8	24.2
2015	12	5.7		5.7	0.2	22.8	23.0
2016	13	5.6		5.6	0.2	22.8	23.0
2017	14	7.7		7.7	0.2	22.8	23.0
2018	15	4.7	0.1	4.8	0.0	22.8	22.8
2019	16	2.0		2.0	0.2	22.8	23.0
2020	17	5.1		5.1	1.0	22.8	23.8
2021	18	5.0		5.0	0.4	22.8	23.2
2022	19	4.7		4.7	0.5	22.8	23.3
2023	20	3.7	0.1	3.8	0.7	22.8	23.5
2024	21	0.3		0.3	0.5	22.8	23.3
2025	22	2.0		2.0	1.5	20.5	22.1
2026	23	3.5		3.5	4.1	20.5	24.6
2027	24				6.6	20.5	27.1
2028	25		0.1	0.1	6.7	20.5	27.2
2029	26				6.5	20.5	27.0
2030	27				6.5	20.5	27.0
2031	28		0.1	0.1	6.5	20.5	27.0
2032	29				6.5	20.5	27.0
2033	30		0.1	0.1	6.5	20.5	27.0
2034	31				6.6	20.5	27.1
2035	32				9.8	20.5	30.3
2036	33				9.8	20.5	30.3
2037	34				9.8	20.5	30.3
2038	35		0.1	0.1	9.8	20.5	30.3
2039	36				9.8	20.5	30.3
2040	37				9.9	20.5	30.5
2041	38		0.1	0.1	9.8	20.5	30.3
2042	39				9.8	20.5	30.3
2043	40		0.1	0.1	9.8	20.5	30.3
2044	41				9.8	20.5	30.3
2045	42				9.8	20.5	30.3
2046	43				9.8	20.5	30.3
2047	44				9.9	20.5	30.4
2048	45		0.1	0.1	10.0	20.5	30.5
2049	46				9.8	20.5	30.3
2050	47				9.8	20.5	30.3
2051	48		0.1	0.1	9.8	20.5	30.3
2052	49				9.8	20.5	30.3
2053	50		0.1	0.1	9.8	20.5	81.1
合計		284.1	0.9	285.0	256.3	914.3	1,251.7

(億円)										
割引後										
年度	施設供 用期間	社会的 割引率	割引率	建設費	管理運営 費・再投資 費 総費用(C)	輸送コスト の削減便益	海難減少便 益	残存価値	純便益 (B)	純便益 (B-C)
1985		0.04		4.6	2.3	2.3				-2.3
1986		0.04		4.4	1.2	1.2				-1.2
1987		0.04		4.3	0.4	0.4				-0.4
1988		0.04		4.1	1.1	1.1				-1.1
1989		0.04		3.9	0.8	0.8				-0.8
1990		0.04		3.8	0.9	0.9				-0.9
1991		0.04		3.6	0.9	0.9				-0.9
1992		0.04		3.5	1.6	1.6				-1.6
1993		0.04		3.4	2.9	2.9				-2.9
1994		0.04		3.2	5.4	5.4				-5.4
1995		0.04		3.1	0.7	0.7				-0.7
1996		0.04		3.0	0.7	0.7				-0.7
1997		0.04		2.9	3.2	3.2				-3.2
1998		0.04		2.8	47.5	47.5				-47.5
1999		0.04		2.7	101.8	101.8				-101.8
2000		0.04		2.6	58.7	58.7				-58.7
2001		0.04		2.5	52.6	52.6				-52.6
2002		0.04		2.4	65.0	65.0				-65.0
2003		0.04		2.3	54.9	54.9				-54.9
2004	1	0.04		2.2	35.5	35.5				-35.5
2005	2	0.04	2.1	22.4	22.4	0.4	0.4			-22.0
2006	3	0.04	2.0	9.2	9.2	0.4	0.4			-8.7
2007	4	0.04	1.9	8.6	8.6	0.7	0.7			-7.9
2008	5	0.04	1.9	5.8	5.8	0.2	0.2			-5.7
2009	6	0.04	1.8	32.3	32.3	0.2	0.2			-32.1
2010	7	0.04	1.7	2.8	2.8	0.4	0.4			-2.5
2011	8	0.04	1.7	2.1	2.1	0.5	38.0	38.4		36.3
2012	9	0.04	1.6	6.2	6.2	4.2	36.5	40.7		34.5
2013	10	0.04	1.5	11.4	11.5	4.0	35.1	39.1		27.6
2014	11	0.04	1.5	8.3	8.3	2.1	33.8	35.9		27.6
2015	12	0.04	1.4	8.0	8.0	0.3	32.5	32.8		24.7
2016	13	0.04	1.4	7.7	7.7	0.2	31.2	31.4		23.7
2017	14	0.04	1.3	10.2	10.2	0.3	30.0	30.3		20.1
2018	15	0.04	1.3	6.0	6.1	0.0	28.9	28.9		22.8
2019	16	0.04	1.2	2.5	2.5	0.2	27.7	28.0		25.5
2020	17	0.04	1.2	6.0	6.0	1.2	26.7	27.8		21.8
2021	18	0.04	1.1	5.6	5.6	0.4	25.7	26.1		20.5
2022	19	0.04	1.1	5.1	5.1	0.6	24.7	25.2		20.1
2023	20	0.04	1.0	3.9	4.0	0.7	23.7	24.4		20.4
2024	21	0.04	1.0	0.3	0.3	0.5	22.8	23.3		23.1
2025	22	0.04	1.0	1.9	1.9	1.5	19.7	21.2		19.3
2026	23	0.04	0.9	3.2	3.2	3.8	19.0	22.8		19.5
2027	24	0.04	0.9			5.9	18.2	24.1		24.1
2028	25	0.04	0.9		0.0	5.7	17.5	23.2		23.2
2029	26	0.04	0.8			5.3	16.9	22.2		22.2
2030	27	0.04	0.8			5.1	16.2	21.3		21.3
2031	28	0.04	0.8		0.0	4.9	15.6	20.5		20.5
2032	29	0.04	0.7			4.7	15.0	19.7		19.7
2033	30	0.04	0.7		0.1	4.6	14.4	19.0		18.9
2034	31	0.04	0.7			4.4	13.9	18.3		18.3
2035	32	0.04	0.6			6.4	13.3	19.7		19.7
2036	33	0.04	0.6			6.1	12.8	18.9		18.9
2037	34	0.04	0.6			5.9	12.3	18.2		18.2
2038	35	0.04	0.6		0.0	5.7	11.9	17.5		17.5
2039	36	0.04	0.6			5.4	11.4	16.8		16.8
2040	37	0.04	0.5			5.3	11.0	16.3		16.3
2041	38	0.04	0.5		0.0	5.0	10.5	15.6		15.5
2042	39	0.04	0.5			4.8	10.1	15.0		15.0
2043	40	0.04	0.5		0.0	4.7	9.7	14.4		14.3
2044	41	0.04	0.5			4.5	9.4	13.8		13.8
2045	42	0.04	0.4			4.3	9.0	13.3		13.3
2046	43	0.04	0.4			4.1	8.7	12.8		12.8
2047	44	0.04	0.4			4.0	8.3	12.4		12.4
2048	45	0.04	0.4		0.0	3.9	8.0	11.9		11.9
2049	46	0.04	0.4			3.7	7.7	11.4		11.4
2050	47	0.04	0.4			3.5	7.4	10.9		10.9
2051	48	0.04	0.3		0.0	3.4	7.1	10.5		10.5
2052	49	0.04	0.3			3.3	6.8	10.1		10.1
2053	50	0.04	0.3		0.0	3.1	6.6	26.0	35.7	35.7
合計				607.6	0.8	608.4	150.5	765.6	26.0	942.0

日高港塩屋地区国際物流ターミナル整備事業【全体事業】(需要+10%)
費用便益分析シート(割引前)

費用便益分析シート(割引後)

EIRR=	6.4%	NPV=	446 億円
B/C=	1.7		

(億円)							
割引前							
年度	施設供 用期間	建設費	管理運営 費・再投資 総費用(C)	輸送コスト の削減便益	海難減少便 益	残存価値	純便益 (B-C)
1985		0.5		0.5			-0.5
1986		0.3		0.3			-0.3
1987		0.1		0.1			-0.1
1988		0.3		0.3			-0.3
1989		0.2		0.2			-0.2
1990		0.2		0.2			-0.2
1991		0.2		0.2			-0.2
1992		0.5		0.5			-0.5
1993		0.9		0.9			-0.9
1994		1.7		1.7			-1.7
1995		0.2		0.2			-0.2
1996		0.2		0.2			-0.2
1997		1.1		1.1			-1.1
1998		17.1		17.1			-17.1
1999		38.2		38.2			-38.2
2000		22.9		22.9			-22.9
2001		21.4		21.4			-21.4
2002		27.4		27.4			-27.4
2003		24.1		24.1			-24.1
2004	1	16.2		16.2			-16.2
2005	2	10.6		10.6	0.2	0.2	-10.5
2006	3	4.5		4.5	0.2	0.2	-4.3
2007	4	4.4		4.4	0.4	0.4	-4.1
2008	5	3.1	0.1	3.1	0.1	0.1	-3.0
2009	6	17.9		17.9	0.1	0.1	-17.8
2010	7	1.6		1.6	0.2	0.2	-1.4
2011	8	1.3		1.3	0.3	22.8	23.1
2012	9	3.9		3.9	2.6	22.8	25.4
2013	10	7.4	0.1	7.5	2.6	22.8	25.4
2014	11	5.6		5.6	1.4	22.8	24.2
2015	12	5.7		5.7	0.2	22.8	23.0
2016	13	5.6		5.6	0.2	22.8	23.0
2017	14	7.7		7.7	0.2	22.8	23.0
2018	15	4.7	0.1	4.8	0.0	22.8	22.8
2019	16	2.0		2.0	0.2	22.8	23.0
2020	17	5.1		5.1	1.0	22.8	23.8
2021	18	5.0		5.0	0.4	22.8	23.2
2022	19	4.7		4.7	0.5	22.8	23.3
2023	20	3.7	0.1	3.8	0.7	22.8	23.5
2024	21	0.3		0.3	0.5	22.8	23.3
2025	22	2.0		2.0	1.9	25.1	27.0
2026	23	3.5		3.5	5.0	25.1	30.1
2027	24				8.1	25.1	33.1
2028	25		0.1	0.1	8.1	25.1	33.2
2029	26				7.9	25.1	33.0
2030	27				7.9	25.1	33.0
2031	28		0.1	0.1	7.9	25.1	33.0
2032	29				7.9	25.1	33.0
2033	30		0.1	0.1	7.9	25.1	33.0
2034	31				8.0	25.1	33.1
2035	32				12.0	25.1	37.0
2036	33				12.0	25.1	37.0
2037	34				12.0	25.1	37.0
2038	35		0.1	0.1	12.0	25.1	37.0
2039	36				12.0	25.1	37.0
2040	37				12.2	25.1	37.2
2041	38		0.1	0.1	12.0	25.1	37.0
2042	39				12.0	25.1	37.0
2043	40		0.1	0.1	12.0	25.1	37.0
2044	41				12.0	25.1	37.0
2045	42				12.0	25.1	37.0
2046	43				12.0	25.1	37.0
2047	44				12.1	25.1	37.2
2048	45		0.1	0.1	12.2	25.1	37.3
2049	46				12.0	25.1	37.0
2050	47				12.0	25.1	37.0
2051	48		0.1	0.1	12.0	25.1	37.0
2052	49				12.0	25.1	37.0
2053	50		0.1	0.1	12.0	25.1	37.0
合計		284.1	0.9	285.0	310.6	1,046.5	99.1
							1,456.3
							1,171.3

(億円)							
割引後							
年度	施設供 用期間	社会的 割引率	割引率	建設費	管理運営 費・再投資 費	総費用(C)	純便益 (B-C)
1985		0.04		4.6	2.3	2.3	-2.3
1986		0.04		4.4	1.2	1.2	-1.2
1987		0.04		4.3	0.4	0.4	-0.4
1988		0.04		4.1	1.1	1.1	-1.1
1989		0.04		3.9	0.8	0.8	-0.8
1990		0.04		3.8	0.9	0.9	-0.9
1991		0.04		3.6	0.9	0.9	-0.9
1992		0.04		3.5	1.6	1.6	-1.6
1993		0.04		3.4	2.9	2.9	-2.9
1994		0.04		3.2	5.4	5.4	-5.4
1995		0.04		3.1	0.7	0.7	-0.7
1996		0.04		3.0	0.7	0.7	-0.7
1997		0.04		2.9	3.2	3.2	-3.2
1998		0.04		2.8	47.5	47.5	-47.5
1999		0.04		2.7	101.8	101.8	-101.8
2000		0.04		2.6	58.7	58.7	-58.7
2001		0.04		2.5	52.6	52.6	-52.6
2002		0.04		2.4	65.0	65.0	-65.0
2003		0.04		2.3	54.9	54.9	-54.9
2004	1	0.04		2.2	35.5	35.5	-35.5
2005	2	0.04	2.1	22.4	22.4	0.4	-22.0
2006	3	0.04	2.0	9.2	9.2	0.4	-8.7
2007	4	0.04	1.9	8.6	8.6	0.7	-7.9
2008	5	0.04	1.9	5.8	0.1	5.9	-5.7
2009	6	0.04	1.8	32.3	32.3	0.2	-32.1
2010	7	0.04	1.7	2.8	2.8	0.4	-2.5
2011	8	0.04	1.7	2.1	2.1	0.5	38.0
2012	9	0.04	1.6	6.2	6.2	4.2	36.5
2013	10	0.04	1.5	11.4	11.5	4.0	35.1
2014	11	0.04	1.5	8.3	8.3	2.1	33.8
2015	12	0.04	1.4	8.0	8.0	0.3	32.5
2016	13	0.04	1.4	7.7	7.7	0.2	31.2
2017	14	0.04	1.3	10.2	10.2	0.3	30.0
2018	15	0.04	1.3	6.0	0.1	6.1	0.0
2019	16	0.04	1.2	2.5	2.5	0.2	27.7
2020	17	0.04	1.2	6.0	6.0	1.2	26.7
2021	18	0.04	1.1	5.6	5.6	0.4	25.7
2022	19	0.04	1.1	5.1	5.1	0.6	24.7
2023	20	0.04	1.0	3.9	0.1	4.0	0.7
2024	21	0.04	1.0	0.3	0.3	0.5	22.8
2025	22	0.04	1.0	1.9	1.9	1.8	24.1
2026	23	0.04	0.9	3.2	3.2	4.6	23.2
2027	24	0.04	0.9			7.2	22.3
2028	25	0.04	0.9		0.0	7.0	21.4
2029	26	0.04	0.8			6.5	20.6
2030	27	0.04	0.8			6.3	19.8
2031	28	0.04	0.8		0.0	6.0	19.1
2032	29	0.04	0.7			5.8	18.3
2033	30	0.04	0.7		0.1	5.6	17.6
2034	31	0.04	0.7			5.4	16.9
2035	32	0.04	0.6			7.8	16.3
2036	33	0.04	0.6			7.5	15.7
2037	34	0.04	0.6			7.2	15.1
2038	35	0.04	0.6		0.0	6.9	14.5
2039	36	0.04	0.6			6.7	13.9
2040	37	0.04	0.5			6.5	13.4
2041	38	0.04	0.5		0.0	6.1	12.9
2042	39	0.04	0.5			5.9	12.4
2043	40	0.04	0.5		0.0	5.7	11.9
2044	41	0.04	0.5			5.5	11.5
2045	42	0.04	0.4			5.3	11.0
2046	43	0.04	0.4			5.1	10.6
2047	44	0.04	0.4			4.9	10.2
2048	45	0.04	0.4		0.0	4.8	9.8
2049	46	0.04	0.4			4.5	9.4
2050	47	0.04	0.4			4.3	9.1
2051	48	0.04	0.3		0.0	4.2	8.7
2052	49	0.04	0.3			4.0	8.4
2053	50	0.04	0.3		0.0	3.8	8.0
合計				607.6	0.8	608.4	180.0
							843.0
							31.8
							1,054.8
							446.4

日高港塩屋地区国際物流ターミナル整備事業【全体事業】(事業費-10%)
費用便益分析シート(割引前)

費用便益分析シート(割引後)

EIRR=	6.2%	NPV=	391 億円
B/C=	1.6		

(億円)									
割 引 前									
年度	施設供 用期間	建設費	管理運営 費・再投資 総費用(C)	輸送コスト の削減便益	海難減少便 益	残存価値	純便益 (B-C)		
1985		0.5		0.5			-0.5		
1986		0.3		0.3			-0.3		
1987		0.1		0.1			-0.1		
1988		0.3		0.3			-0.3		
1989		0.2		0.2			-0.2		
1990		0.2		0.2			-0.2		
1991		0.2		0.2			-0.2		
1992		0.5		0.5			-0.5		
1993		0.9		0.9			-0.9		
1994		1.7		1.7			-1.7		
1995		0.2		0.2			-0.2		
1996		0.2		0.2			-0.2		
1997		1.1		1.1			-1.1		
1998		17.1		17.1			-17.1		
1999		38.2		38.2			-38.2		
2000		22.9		22.9			-22.9		
2001		21.4		21.4			-21.4		
2002		27.4		27.4			-27.4		
2003		24.1		24.1			-24.1		
2004	1	16.2		16.2			-16.2		
2005	2	10.6		10.6	0.2	0.2	-10.5		
2006	3	4.5		4.5	0.2	0.2	-4.3		
2007	4	4.4		4.4	0.4	0.4	-4.1		
2008	5	3.1	0.1	3.1	0.1	0.1	-3.0		
2009	6	17.9		17.9	0.1	0.1	-17.8		
2010	7	1.6		1.6	0.2	0.2	-1.4		
2011	8	1.3		1.3	0.3	22.8	23.1		
2012	9	3.9		3.9	2.6	22.8	25.4		
2013	10	7.4	0.1	7.5	2.6	22.8	25.4		
2014	11	5.6		5.6	1.4	22.8	24.2		
2015	12	5.7		5.7	0.2	22.8	23.0		
2016	13	5.6		5.6	0.2	22.8	23.0		
2017	14	7.7		7.7	0.2	22.8	23.0		
2018	15	4.7	0.1	4.8	0.0	22.8	22.8		
2019	16	2.0		2.0	0.2	22.8	23.0		
2020	17	5.1		5.1	1.0	22.8	23.8		
2021	18	5.0		5.0	0.4	22.8	23.2		
2022	19	4.7		4.7	0.5	22.8	23.3		
2023	20	3.7	0.1	3.8	0.7	22.8	23.5		
2024	21	0.3		0.3	0.5	22.8	23.3		
2025	22	1.8		1.8	1.7	22.8	24.5		
2026	23	3.2		3.2	4.6	22.8	27.4		
2027	24				7.3	22.8	30.1		
2028	25		0.0	0.0	7.4	22.8	30.2		
2029	26				7.2	22.8	30.0		
2030	27				7.2	22.8	30.0		
2031	28		0.0	0.0	7.2	22.8	30.0		
2032	29				7.2	22.8	30.0		
2033	30		0.1	0.1	7.2	22.8	30.0		
2034	31				7.3	22.8	30.1		
2035	32				10.9	22.8	33.7		
2036	33				10.9	22.8	33.7		
2037	34				10.9	22.8	33.7		
2038	35		0.0	0.0	10.9	22.8	33.7		
2039	36				10.9	22.8	33.7		
2040	37				11.1	22.8	33.9		
2041	38		0.0	0.0	10.9	22.8	33.7		
2042	39				10.9	22.8	33.7		
2043	40		0.1	0.1	10.9	22.8	33.7		
2044	41				10.9	22.8	33.7		
2045	42				10.9	22.8	33.7		
2046	43				10.9	22.8	33.7		
2047	44				11.0	22.8	33.8		
2048	45		0.0	0.0	11.1	22.8	33.9		
2049	46				10.9	22.8	33.7		
2050	47				10.9	22.8	33.7		
2051	48		0.0	0.0	10.9	22.8	33.7		
2052	49				10.9	22.8	33.7		
2053	50		0.1	0.1	10.9	22.8	33.7		
合 計		283.5	0.8	284.4	283.5	980.4	90.1	1,354.0	1,069.6

(億円)											
割 引 後											
年度	施設供 用期間	社会的 割引率	割引率	建設費	管理運営 費・再投資 費	総費用(C)	輸送コスト の削減便益	海難減少便 益	残存価値	総便益 (B)	純便益 (B-C)
1985		0.04		4.6	2.3	2.3					-2.26
1986		0.04		4.4	1.2	1.2					-1.15
1987		0.04		4.3	0.4	0.4					-0.43
1988		0.04		4.1	1.1	1.1					-1.15
1989		0.04		3.9	0.8	0.8					-0.83
1990		0.04		3.8	0.9	0.9					-0.91
1991		0.04		3.6	0.9	0.9					-0.88
1992		0.04		3.5	1.6	1.6					-1.65
1993		0.04		3.4	2.9	2.9					-2.87
1994		0.04		3.2	5.4	5.4					-5.45
1995		0.04		3.1	0.7	0.7					-0.72
1996		0.04		3.0	0.7	0.7					-0.69
1997		0.04		2.9	3.2	3.2					-3.23
1998		0.04		2.8	47.5	47.5					-47.49
1999		0.04		2.7	101.8	101.8					-101.83
2000		0.04		2.6	58.7	58.7					-58.67
2001		0.04		2.5	52.6	52.6					-52.65
2002		0.04		2.4	65.0	65.0					-65.01
2003		0.04		2.3	54.9	54.9					-54.87
2004	1	0.04		2.2	35.5	35.5					-35.54
2005	2	0.04	2.1	22.4	22.4	22.4	0.4		0.4	0.4	-22.01
2006	3	0.04	2.0	9.2	9.2	9.2	0.4		0.4	0.4	-8.75
2007	4	0.04	1.9	8.6	8.6	8.6	0.7		0.7	0.7	-7.89
2008	5	0.04	1.9	5.8	5.8	5.8	0.2		0.2	0.2	-5.67
2009	6	0.04	1.8	32.3	32.3	32.3	0.2		0.2	0.2	-32.13
2010	7	0.04	1.7	2.8	2.8	2.8	0.4		0.4	0.4	-2.48
2011	8	0.04	1.7	2.1	2.1	2.1	0.5	38.0	38.4	38.4	36.31
2012	9	0.04	1.6	6.2	6.2	6.2	4.2	36.5	40.7	40.7	34.49
2013	10	0.04	1.5	11.4	11.4	11.5	4.0	35.1	39.1	39.1	27.58
2014	11	0.04	1.5	8.3	8.3	8.3	2.1	33.8	35.9	35.9	27.55
2015	12	0.04	1.4	8.0	8.0	8.0	0.3	32.5	32.8	32.8	24.75
2016	13	0.04	1.4	7.7	7.7	7.7	0.2	31.2	31.4	31.4	23.70
2017	14	0.04	1.3	10.2	10.2	10.2	0.3	30.0	30.3	30.3	20.09
2018	15	0.04	1.3	6.0	6.0	6.1	0.0	28.9	28.9	28.9	22.81
2019	16	0.04	1.2	2.5	2.5	2.5	0.2	27.7	28.0	28.0	25.52
2020	17	0.04	1.2	6.0	6.0	6.0	1.2	26.7	27.8	27.8	21.81
2021	18	0.04	1.1	5.6	5.6	5.6	0.4	25.7	26.1	26.1	20.51
2022	19	0.04	1.1	5.1	5.1	5.1	0.6	24.7	25.2	25.2	20.15
2023	20	0.04	1.0	3.9	3.9	4.0	0.7	23.7	24.4	24.4	20.44
2024	21	0.04	1.0	0.3	0.3	0.3	0.5	22.8	23.3	23.3	23.06
2025	22	0.04	1.0	1.7	1.7	1.7	1.6	21.9	23.6	23.6	21.85
2026	23	0.04	0.9	2.9	2.9	2.9	4.2	21.1	25.3	25.3	22.38
2027	24	0.04	0.9				6.5	20.3	26.8	26.8	26.79
2028	25	0.04	0.9		0.0	0.0	6.3	19.5	25.8	25.8	25.78
2029	26	0.04	0.8				5.9	18.7	24.7	24.7	24.66
2030	27	0.04	0.8				5.7	18.0	23.7	23.7	23.71
2031	28	0.04	0.8		0.0	0.0	5.5	17.3	22.8	22.8	22.77
2032	29	0.04	0.7				5.3	16.7	21.9	21.9	21.92
2033	30	0.04	0.7		0.1	0.1	5.1	16.0	21.1	21.1	21.02
2034	31	0.04	0.7				4.9	15.4	20.3	20.3	20.34
2035	32	0.04	0.6				7.1	14.8	21.9	21.9	21.88
2036	33	0.04	0.6				6.8	14.2	21.0	21.0	21.04
2037	34	0.04	0.6				6.5	13.7	20.2	20.2	20.22
2038	35	0.04	0.6		0.0	0.0	6.3	13.2	19.5	19.5	19.42
2039	36	0.04	0.6				6.0	12.7	18.7	18.7	18.70
2040	37	0.04	0.5				5.9	12.2	18.1	18.1	18.07
2041	38	0.04	0.5		0.0	0.0	5.6	11.7	17.3	17.3	17.27
2042	39	0.04	0.5				5.4	11.3	16.6	16.6	16.62
2043	40	0.04	0.5		0.0	0.0	5.2	10.8	16.0	16.0	15.94
2044	41	0.04	0.5				5.0	10.4	15.4	15.4	15.38
2045	42	0.04	0.4				4.8	10.0	14.8	14.8	14.78
2046	43	0.04	0.4				4.6	9.6	14.2	14.2	14.21
2047	44	0.04	0.4				4.5	9.3	13.7	13.7	13.72
2048	45	0.04	0.4		0.0	0.0	4.3	8.9	13.2	13.2	13.19
2049	46	0.04	0.4				4.1	8.6	12.6	12.6	12.63
2050	47	0.04	0.4				3.9	8.2	12.1	12.1	12.14
2051	48	0.04	0.3		0.0	0.0	3.8	7.9	11.7	11.7	11.66
2052	49	0.04	0.3				3.6	7.6	11.2	11.2	11.23
2053	50	0.04	0.3		0.0	0.0	3.5	7.3	28.9	39.7	39.66
合 計				607.1	0.7	607.8	165.2	804.3	28.9	998.4	390.55

日高港塩屋地区国際物流ターミナル整備事業【全体事業】(事業費+10%)
費用便益分析シート(割引前)

費用便益分析シート(割引後)

EIRR=	6.2%	NPV=	389 億円
B/C=	1.6		

(億円)									
割引前									
年度	施設供 用期間	建設費	管理運営 費・再投資 費 総費用(C)	輸送コスト の削減便益	海難減少便 益	残存価値	純便益 (B-C)		
1985		0.5		0.5			-0.5		
1986		0.3		0.3			-0.3		
1987		0.1		0.1			-0.1		
1988		0.3		0.3			-0.3		
1989		0.2		0.2			-0.2		
1990		0.2		0.2			-0.2		
1991		0.2		0.2			-0.2		
1992		0.5		0.5			-0.5		
1993		0.9		0.9			-0.9		
1994		1.7		1.7			-1.7		
1995		0.2		0.2			-0.2		
1996		0.2		0.2			-0.2		
1997		1.1		1.1			-1.1		
1998		17.1		17.1			-17.1		
1999		38.2		38.2			-38.2		
2000		22.9		22.9			-22.9		
2001		21.4		21.4			-21.4		
2002		27.4		27.4			-27.4		
2003		24.1		24.1			-24.1		
2004	1	16.2		16.2			-16.2		
2005	2	10.6		10.6	0.2	0.2	-10.5		
2006	3	4.5		4.5	0.2	0.2	-4.3		
2007	4	4.4		4.4	0.4	0.4	-4.1		
2008	5	3.1	0.1	3.1	0.1	0.1	-3.0		
2009	6	17.9		17.9	0.1	0.1	-17.8		
2010	7	1.6		1.6	0.2	0.2	-1.4		
2011	8	1.3		1.3	0.3	22.8	23.1		
2012	9	3.9		3.9	2.6	22.8	25.4		
2013	10	7.4	0.1	7.5	2.6	22.8	25.4		
2014	11	5.6		5.6	1.4	22.8	24.2		
2015	12	5.7		5.7	0.2	22.8	23.0		
2016	13	5.6		5.6	0.2	22.8	23.0		
2017	14	7.7		7.7	0.2	22.8	23.0		
2018	15	4.7	0.1	4.8	0.0	22.8	22.8		
2019	16	2.0		2.0	0.2	22.8	23.0		
2020	17	5.1		5.1	1.0	22.8	23.8		
2021	18	5.0		5.0	0.4	22.8	23.2		
2022	19	4.7		4.7	0.5	22.8	23.3		
2023	20	3.7	0.1	3.8	0.7	22.8	23.5		
2024	21	0.3		0.3	0.5	22.8	23.3		
2025	22	2.2		2.2	1.7	22.8	24.5		
2026	23	3.9		3.9	4.6	22.8	27.4		
2027	24				7.3	22.8	30.1		
2028	25		0.1	0.1	7.4	22.8	30.2		
2029	26				7.2	22.8	30.0		
2030	27				7.2	22.8	30.0		
2031	28		0.1	0.1	7.2	22.8	30.0		
2032	29				7.2	22.8	30.0		
2033	30		0.1	0.1	7.2	22.8	30.0		
2034	31				7.3	22.8	30.1		
2035	32				10.9	22.8	33.7		
2036	33				10.9	22.8	33.7		
2037	34				10.9	22.8	33.7		
2038	35		0.1	0.1	10.9	22.8	33.7		
2039	36				10.9	22.8	33.7		
2040	37				11.1	22.8	33.9		
2041	38		0.1	0.1	10.9	22.8	33.7		
2042	39				10.9	22.8	33.7		
2043	40		0.1	0.1	10.9	22.8	33.7		
2044	41				10.9	22.8	33.7		
2045	42				10.9	22.8	33.7		
2046	43				10.9	22.8	33.7		
2047	44				11.0	22.8	33.8		
2048	45		0.1	0.1	11.1	22.8	33.9		
2049	46				10.9	22.8	33.7		
2050	47				10.9	22.8	33.7		
2051	48		0.1	0.1	10.9	22.8	33.7		
2052	49				10.9	22.8	33.7		
2053	50		0.1	0.1	10.9	22.8	33.7		
合計		284.6	0.9	285.6	283.5	980.4	90.1	1,354.0	1,068.4

(億円)											
割引後											
年度	施設供 用期間	社会的 割引率	割引率	建設費	管理運営 費・再投資 費 総費用(C)	輸送コスト の削減便益	海難減少便 益	残存価値	総便益 (B)	純便益 (B-C)	
1985		0.04		4.6	2.3	2.3				-2.26	
1986		0.04		4.4	1.2	1.2				-1.15	
1987		0.04		4.3	0.4	0.4				-0.43	
1988		0.04		4.1	1.1	1.1				-1.15	
1989		0.04		3.9	0.8	0.8				-0.83	
1990		0.04		3.8	0.9	0.9				-0.91	
1991		0.04		3.6	0.9	0.9				-0.88	
1992		0.04		3.5	1.6	1.6				-1.65	
1993		0.04		3.4	2.9	2.9				-2.87	
1994		0.04		3.2	5.4	5.4				-5.45	
1995		0.04		3.1	0.7	0.7				-0.72	
1996		0.04		3.0	0.7	0.7				-0.69	
1997		0.04		2.9	3.2	3.2				-3.23	
1998		0.04		2.8	47.5	47.5				-47.49	
1999		0.04		2.7	101.8	101.8				-101.83	
2000		0.04		2.6	58.7	58.7				-58.67	
2001		0.04		2.5	52.6	52.6				-52.65	
2002		0.04		2.4	65.0	65.0				-65.01	
2003		0.04		2.3	54.9	54.9				-54.87	
2004	1	0.04		2.2	35.5	35.5				-35.54	
2005	2	0.04	2.1	22.4	22.4	0.4		0.4		-22.01	
2006	3	0.04	2.0	9.2	9.2	0.4		0.4		-8.75	
2007	4	0.04	1.9	8.6	8.6	0.7		0.7		-7.89	
2008	5	0.04	1.9	5.8	5.8	0.2		0.2		-5.67	
2009	6	0.04	1.8	32.3	32.3	0.2		0.2		-32.13	
2010	7	0.04	1.7	2.8	2.8	0.4		0.4		-2.48	
2011	8	0.04	1.7	2.1	2.1	0.5	38.0	38.4		36.31	
2012	9	0.04	1.6	6.2	6.2	4.2	36.5	40.7		34.49	
2013	10	0.04	1.5	11.4	11.5	4.0	35.1	39.1		27.58	
2014	11	0.04	1.5	8.3	8.3	2.1	33.8	35.9		27.55	
2015	12	0.04	1.4	8.0	8.0	0.3	32.5	32.8		24.75	
2016	13	0.04	1.4	7.7	7.7	0.2	31.2	31.4		23.70	
2017	14	0.04	1.3	10.2	10.2	0.3	30.0	30.3		20.09	
2018	15	0.04	1.3	6.0	6.1	0.0	28.9	28.9		22.81	
2019	16	0.04	1.2	2.5	2.5	0.2	27.7	28.0		25.52	
2020	17	0.04	1.2	6.0	6.0	1.2	26.7	27.8		21.81	
2021	18	0.04	1.1	5.6	5.6	0.4	25.7	26.1		20.51	
2022	19	0.04	1.1	5.1	5.1	0.6	24.7	25.2		20.15	
2023	20	0.04	1.0	3.9	4.0	0.7	23.7	24.4		20.44	
2024	21	0.04	1.0	0.3	0.3	0.5	22.8	23.3		23.06	
2025	22	0.04	1.0	2.1	2.1	1.6	21.9	23.6		21.47	
2026	23	0.04	0.9	3.6	3.6	4.2	21.1	25.3		21.73	
2027	24	0.04	0.9			6.5	20.3	26.8		26.79	
2028	25	0.04	0.9		0.0	6.3	19.5	25.8		25.77	
2029	26	0.04	0.8			5.9	18.7	24.7		24.66	
2030	27	0.04	0.8			5.7	18.0	23.7		23.71	
2031	28	0.04	0.8		0.0	5.5	17.3	22.8		22.76	
2032	29	0.04	0.7			5.3	16.7	21.9		21.92	
2033	30	0.04	0.7		0.1	5.1	16.0	21.1		21.01	
2034	31	0.04	0.7			4.9	15.4	20.3		20.34	
2035	32	0.04	0.6			7.1	14.8	21.9		21.88	
2036	33	0.04	0.6			6.8	14.2	21.0		21.04	
2037	34	0.04	0.6			6.5	13.7	20.2		20.22	
2038	35	0.04	0.6		0.0	6.3	13.2	19.5		19.42	
2039	36	0.04	0.6			6.0	12.7	18.7		18.70	
2040	37	0.04	0.5			5.9	12.2	18.1		18.07	
2041	38	0.04	0.5		0.0	5.6	11.7	17.3		17.26	
2042	39	0.04	0.5			5.4	11.3	16.6		16.62	
2043	40	0.04	0.5		0.0	5.2	10.8	16.0		15.93	
2044	41	0.04	0.5			5.0	10.4	15.4		15.38	
2045	42	0.04	0.4			4.8	10.0	14.8		14.78	
2046	43	0.04	0.4			4.6	9.6	14.2		14.21	
2047	44	0.04	0.4			4.5	9.3	13.7		13.72	
2048	45	0.04	0.4		0.0	4.3	8.9	13.2		13.19	
2049	46	0.04	0.4			4.1	8.6	12.6		12.63	
2050	47	0.04	0.4			3.9	8.2	12.1		12.14	
2051	48	0.04	0.3		0.0	3.8	7.9	11.7		11.66	
2052	49	0.04	0.3			3.6	7.6	11.2		11.23	
2053	50	0.04	0.3		0.0	3.5	7.3	28.9	39.7	39.66	
合計				608.1	0.8	608.9	165.2	804.3	28.9	998.4	389.46

日高港塩屋地区国際物流ターミナル整備事業【残事業】
費用便益分析シート(割引前)

費用便益分析シート(割引後)

EIRR=	44.5%	NPV=	68 億円
B/C=	13.5		

(億円)

年度	施設供用期間	割引前						
		建設費	管理運営費・再投資費	総費用(C)	輸送コストの削減便益	残存価値	総便益(B)	純便益(B-C)
2025	22	2.0		2.0				-2.0
2026	23	3.5		3.5				-3.5
2027	24				2.7	2.7	2.7	2.7
2028	25		0.1	0.1	2.7	2.7	2.6	2.6
2029	26				2.7	2.7	2.7	2.7
2030	27				2.7	2.7	2.7	2.7
2031	28		0.1	0.1	2.7	2.7	2.6	2.6
2032	29				2.7	2.7	2.7	2.7
2033	30		0.1	0.1	2.7	2.7	2.6	2.6
2034	31				2.7	2.7	2.7	2.7
2035	32				6.3	6.3	6.3	6.3
2036	33				6.3	6.3	6.3	6.3
2037	34				6.3	6.3	6.3	6.3
2038	35		0.1	0.1	6.3	6.3	6.3	6.3
2039	36				6.3	6.3	6.3	6.3
2040	37				6.3	6.3	6.3	6.3
2041	38		0.1	0.1	6.3	6.3	6.3	6.3
2042	39				6.3	6.3	6.3	6.3
2043	40		0.1	0.1	6.3	6.3	6.2	6.2
2044	41				6.3	6.3	6.3	6.3
2045	42				6.3	6.3	6.3	6.3
2046	43				6.3	6.3	6.3	6.3
2047	44				6.3	6.3	6.3	6.3
2048	45		0.1	0.1	6.3	6.3	6.3	6.3
2049	46				6.3	6.3	6.3	6.3
2050	47				6.3	6.3	6.3	6.3
2051	48		0.1	0.1	6.3	6.3	6.3	6.3
2052	49				6.3	6.3	6.3	6.3
2053	50		0.1	0.1	6.3	2.8	9.1	9.1
合計		5.47	0.57	6.0	141.5	2.8	144.3	138.2

(億円)

年度	施設供用期間	社会的割引率	割引率	割引後								
				建設費	管理運営費・再投資費	総費用(C)	輸送コストの削減便益	残存価値	総便益(B)	純便益(B-C)		
2025	22	0.04	0.96	1.9		1.9						-1.9
2026	23	0.04	0.92	3.2		3.2						-3.2
2027	24	0.04	0.89					2.4		2.4		2.4
2028	25	0.04	0.85		0.0	0.0		2.3		2.3		2.2
2029	26	0.04	0.82					2.2		2.2		2.2
2030	27	0.04	0.79					2.1		2.1		2.1
2031	28	0.04	0.76		0.0	0.0		2.0		2.0		2.0
2032	29	0.04	0.73					1.9		1.9		1.9
2033	30	0.04	0.70		0.1	0.1		1.9		1.9		1.8
2034	31	0.04	0.68					1.8		1.8		1.8
2035	32	0.04	0.65					4.1		4.1		4.1
2036	33	0.04	0.62					4.0		4.0		4.0
2037	34	0.04	0.60					3.8		3.8		3.8
2038	35	0.04	0.58		0.0	0.0		3.7		3.7		3.6
2039	36	0.04	0.56					3.5		3.5		3.5
2040	37	0.04	0.53					3.4		3.4		3.4
2041	38	0.04	0.51		0.0	0.0		3.3		3.3		3.2
2042	39	0.04	0.49					3.1		3.1		3.1
2043	40	0.04	0.47		0.0	0.0		3.0		3.0		3.0
2044	41	0.04	0.46					2.9		2.9		2.9
2045	42	0.04	0.44					2.8		2.8		2.8
2046	43	0.04	0.42					2.7		2.7		2.7
2047	44	0.04	0.41					2.6		2.6		2.6
2048	45	0.04	0.39		0.0	0.0		2.5		2.5		2.5
2049	46	0.04	0.38					2.4		2.4		2.4
2050	47	0.04	0.36					2.3		2.3		2.3
2051	48	0.04	0.35		0.0	0.0		2.2		2.2		2.2
2052	49	0.04	0.33					2.1		2.1		2.1
2053	50	0.04	0.32		0.0	0.0		2.0	0.9	2.9		2.9
合計				5.1	0.3	5.4	72.7	0.9	73.6			68.1

日高港塩屋地区国際物流ターミナル整備事業【残事業】(需要-10%)
費用便益分析シート(割引前)

費用便益分析シート(割引後)

EIRR=	41.1%	NPV=	61 億円
B/C=	12.2		

(億円)

年度	施設供用期間	割引前						
		建設費	管理運営費・再投資費	総費用(C)	輸送コストの削減便益	残存価値	総便益(B)	純便益(B-C)
2025	22	2.0		2.0				-2.0
2026	23	3.5		3.5				-3.5
2027	24				2.4	2.4	2.4	
2028	25		0.1	0.1	2.4	2.4	2.3	
2029	26				2.4	2.4	2.4	
2030	27				2.4	2.4	2.4	
2031	28		0.1	0.1	2.4	2.4	2.3	
2032	29				2.4	2.4	2.4	
2033	30		0.1	0.1	2.4	2.4	2.3	
2034	31				2.4	2.4	2.4	
2035	32				5.7	5.7	5.7	
2036	33				5.7	5.7	5.7	
2037	34				5.7	5.7	5.7	
2038	35		0.1	0.1	5.7	5.7	5.6	
2039	36				5.7	5.7	5.7	
2040	37				5.7	5.7	5.7	
2041	38		0.1	0.1	5.7	5.7	5.6	
2042	39				5.7	5.7	5.7	
2043	40		0.1	0.1	5.7	5.7	5.6	
2044	41				5.7	5.7	5.7	
2045	42				5.7	5.7	5.7	
2046	43				5.7	5.7	5.7	
2047	44				5.7	5.7	5.7	
2048	45		0.1	0.1	5.7	5.7	5.6	
2049	46				5.7	5.7	5.7	
2050	47				5.7	5.7	5.7	
2051	48		0.1	0.1	5.7	5.7	5.6	
2052	49				5.7	5.7	5.7	
2053	50		0.1	0.1	5.7	2.5	8.2	8.1
合計		5.5	0.6	6.0	127.3	2.5	129.9	123.8

(億円)

年度	施設供用期間	社会的割引率	割引率	割引後						
				建設費	管理運営費・再投資費	総費用(C)	輸送コストの削減便益	残存価値	総便益(B)	純便益(B-C)
2025		0.04	0.96	1.9		1.9				-1.9
2026		0.04	0.92	3.2		3.2				-3.2
2027		0.04	0.89				2.1		2.1	2.1
2028		0.04	0.85		0.0	0.0	2.0		2.0	2.0
2029		0.04	0.82				2.0		2.0	2.0
2030		0.04	0.79				1.9		1.9	1.9
2031		0.04	0.76		0.0	0.0	1.8		1.8	1.8
2032		0.04	0.73				1.7		1.7	1.7
2033		0.04	0.70		0.1	0.1	1.7		1.7	1.6
2034		0.04	0.68				1.6		1.6	1.6
2035		0.04	0.65				3.7		3.7	3.7
2036		0.04	0.62				3.6		3.6	3.6
2037		0.04	0.60				3.4		3.4	3.4
2038		0.04	0.58		0.0	0.0	3.3		3.3	3.3
2039		0.04	0.56				3.2		3.2	3.2
2040		0.04	0.53				3.0		3.0	3.0
2041		0.04	0.51		0.0	0.0	2.9		2.9	2.9
2042		0.04	0.49				2.8		2.8	2.8
2043		0.04	0.47		0.0	0.0	2.7		2.7	2.7
2044	41	0.04	0.46				2.6		2.6	2.6
2045	42	0.04	0.44				2.5		2.5	2.5
2046	43	0.04	0.42				2.4		2.4	2.4
2047	44	0.04	0.41				2.3		2.3	2.3
2048	45	0.04	0.39		0.0	0.0	2.2		2.2	2.2
2049	46	0.04	0.38				2.1		2.1	2.1
2050	47	0.04	0.36				2.1		2.1	2.1
2051	48	0.04	0.35		0.0	0.0	2.0		2.0	2.0
2052	49	0.04	0.33				1.9		1.9	1.9
2053	50	0.04	0.32		0.0	0.0	1.8	0.8	2.6	2.6
合計				5.1	0.3	5.4	65.4	0.8	66.2	60.7

日高港塩屋地区国際物流ターミナル整備事業【残事業】(需要+10%)
費用便益分析シート(割引前)

費用便益分析シート(割引後)

EIRR=	48.0%	NPV=	76 億円
B/C=	14.9		

(億円)

年度	施設供用期間	割引前						
		建設費	管理運営費・再投資費	総費用(C)	輸送コストの削減便益	残存価値	総便益(B)	純便益(B-C)
2025	22	2.0		2.0				-2.0
2026	23	3.5		3.5				-3.5
2027	24				2.9	2.9	2.9	2.9
2028	25		0.1	0.1	2.9	2.9	2.9	2.9
2029	26				2.9	2.9	2.9	2.9
2030	27				2.9	2.9	2.9	2.9
2031	28		0.1	0.1	2.9	2.9	2.9	2.9
2032	29				2.9	2.9	2.9	2.9
2033	30		0.1	0.1	2.9	2.9	2.8	2.8
2034	31				2.9	2.9	2.9	2.9
2035	32				7.0	7.0	7.0	7.0
2036	33				7.0	7.0	7.0	7.0
2037	34				7.0	7.0	7.0	7.0
2038	35		0.1	0.1	7.0	7.0	6.9	6.9
2039	36				7.0	7.0	7.0	7.0
2040	37				7.0	7.0	7.0	7.0
2041	38		0.1	0.1	7.0	7.0	6.9	6.9
2042	39				7.0	7.0	7.0	7.0
2043	40		0.1	0.1	7.0	7.0	6.9	6.9
2044	41				7.0	7.0	7.0	7.0
2045	42				7.0	7.0	7.0	7.0
2046	43				7.0	7.0	7.0	7.0
2047	44				7.0	7.0	7.0	7.0
2048	45		0.1	0.1	7.0	7.0	6.9	6.9
2049	46				7.0	7.0	7.0	7.0
2050	47				7.0	7.0	7.0	7.0
2051	48		0.1	0.1	7.0	7.0	6.9	6.9
2052	49				7.0	7.0	7.0	7.0
2053	50		0.1	0.1	7.0	3.1	10.1	10.0
合計		5.5	0.6	6.0	155.8	3.1	158.9	152.8

(億円)

年度	施設供用期間	社会的割引率	割引率	割引後						
				建設費	管理運営費・再投資費	総費用(C)	輸送コストの削減便益	残存価値	総便益(B)	純便益(B-C)
2025		0.04	0.96	1.9		1.9				-1.9
2026		0.04	0.92	3.2		3.2				-3.2
2027		0.04	0.89				2.6		2.6	2.6
2028		0.04	0.85		0.0	0.0	2.5		2.5	2.5
2029		0.04	0.82				2.4		2.4	2.4
2030		0.04	0.79				2.3		2.3	2.3
2031		0.04	0.76		0.0	0.0	2.2		2.2	2.2
2032		0.04	0.73				2.1		2.1	2.1
2033		0.04	0.70		0.1	0.1	2.1		2.1	2.0
2034		0.04	0.68				2.0		2.0	2.0
2035		0.04	0.65				4.5		4.5	4.5
2036		0.04	0.62				4.4		4.4	4.4
2037		0.04	0.60				4.2		4.2	4.2
2038		0.04	0.58		0.0	0.0	4.0		4.0	4.0
2039		0.04	0.56				3.9		3.9	3.9
2040		0.04	0.53				3.7		3.7	3.7
2041		0.04	0.51		0.0	0.0	3.6		3.6	3.6
2042		0.04	0.49				3.4		3.4	3.4
2043		0.04	0.47		0.0	0.0	3.3		3.3	3.3
2044	41	0.04	0.46				3.2		3.2	3.2
2045	42	0.04	0.44				3.1		3.1	3.1
2046	43	0.04	0.42				2.9		2.9	2.9
2047	44	0.04	0.41				2.8		2.8	2.8
2048	45	0.04	0.39		0.0	0.0	2.7		2.7	2.7
2049	46	0.04	0.38				2.6		2.6	2.6
2050	47	0.04	0.36				2.5		2.5	2.5
2051	48	0.04	0.35		0.0	0.0	2.4		2.4	2.4
2052	49	0.04	0.33				2.3		2.3	2.3
2053	50	0.04	0.32		0.0	0.0	2.2	1.0	3.2	3.2
合計				5.1	0.3	5.4	80.0	1.0	81.0	75.6

日高港塩屋地区国際物流ターミナル整備事業【残事業】(事業費-10%)
費用便益分析シート(割引前)

費用便益分析シート(割引後)

EIRR=	48.3%	NPV=	69 億円
B/C=	15.1		

(億円)

年度	施設供用期間	割引前						
		建設費	管理運営費・再投資費	総費用(C)	輸送コストの削減便益	残存価値	総便益(B)	純便益(B-C)
2025	22	1.8		1.8				-1.8
2026	23	3.2		3.2				-3.2
2027	24				2.7	2.7	2.7	
2028	25		0.0	0.0	2.7	2.7	2.6	
2029	26				2.7	2.7	2.7	
2030	27				2.7	2.7	2.7	
2031	28		0.0	0.0	2.7	2.7	2.6	
2032	29				2.7	2.7	2.7	
2033	30		0.1	0.1	2.7	2.7	2.6	
2034	31				2.7	2.7	2.7	
2035	32				6.3	6.3	6.3	
2036	33				6.3	6.3	6.3	
2037	34				6.3	6.3	6.3	
2038	35		0.0	0.0	6.3	6.3	6.3	
2039	36				6.3	6.3	6.3	
2040	37				6.3	6.3	6.3	
2041	38		0.0	0.0	6.3	6.3	6.3	
2042	39				6.3	6.3	6.3	
2043	40		0.1	0.1	6.3	6.3	6.2	
2044	41				6.3	6.3	6.3	
2045	42				6.3	6.3	6.3	
2046	43				6.3	6.3	6.3	
2047	44				6.3	6.3	6.3	
2048	45		0.0	0.0	6.3	6.3	6.3	
2049	46				6.3	6.3	6.3	
2050	47				6.3	6.3	6.3	
2051	48		0.0	0.0	6.3	6.3	6.3	
2052	49				6.3	6.3	6.3	
2053	50		0.1	0.1	6.3	2.8	9.1	9.1
合計		4.9	0.5	5.4	141.5	2.8	144.3	138.8

(億円)

年度	施設供用期間	社会的割引率	割引率	割引後						
				建設費	管理運営費・再投資費	総費用(C)	輸送コストの削減便益	残存価値	総便益(B)	純便益(B-C)
2025	22	0.04	0.96	1.7		1.7				-1.7
2026	23	0.04	0.92	2.9		2.9				-2.9
2027	24	0.04	0.89				2.4		2.4	2.4
2028	25	0.04	0.85		0.0	0.0	2.3		2.3	2.2
2029	26	0.04	0.82				2.2		2.2	2.2
2030	27	0.04	0.79				2.1		2.1	2.1
2031	28	0.04	0.76		0.0	0.0	2.0		2.0	2.0
2032	29	0.04	0.73				1.9		1.9	1.9
2033	30	0.04	0.70		0.1	0.1	1.9		1.9	1.8
2034	31	0.04	0.68				1.8		1.8	1.8
2035	32	0.04	0.65				4.1		4.1	4.1
2036	33	0.04	0.62				4.0		4.0	4.0
2037	34	0.04	0.60				3.8		3.8	3.8
2038	35	0.04	0.58		0.0	0.0	3.7		3.7	3.6
2039	36	0.04	0.56				3.5		3.5	3.5
2040	37	0.04	0.53				3.4		3.4	3.4
2041	38	0.04	0.51		0.0	0.0	3.3		3.3	3.2
2042	39	0.04	0.49				3.1		3.1	3.1
2043	40	0.04	0.47		0.0	0.0	3.0		3.0	3.0
2044	41	0.04	0.46				2.9		2.9	2.9
2045	42	0.04	0.44				2.8		2.8	2.8
2046	43	0.04	0.42				2.7		2.7	2.7
2047	44	0.04	0.41				2.6		2.6	2.6
2048	45	0.04	0.39		0.0	0.0	2.5		2.5	2.5
2049	46	0.04	0.38				2.4		2.4	2.4
2050	47	0.04	0.36				2.3		2.3	2.3
2051	48	0.04	0.35		0.0	0.0	2.2		2.2	2.2
2052	49	0.04	0.33				2.1		2.1	2.1
2053	50	0.04	0.32		0.0	0.0	2.0	0.9	2.9	2.9
合計				4.6	0.3	4.9	72.7	0.9	73.6	68.7

日高港塩屋地区国際物流ターミナル整備事業【残事業】(事業費+10%)
費用便益分析シート(割引前)

費用便益分析シート(割引後)

EIRR=	41.4%	NPV=	68 億円
B/C=	12.4		

(億円)

年度	施設供用期間	割引前						
		建設費	管理運営費・再投資費	総費用(C)	輸送コストの削減便益	残存価値	総便益(B)	純便益(B-C)
2025	22	2.2		2.2				-2.2
2026	23	3.9		3.9				-3.9
2027	24				2.7	2.7	2.7	
2028	25		0.1	0.1	2.7	2.7	2.6	
2029	26				2.7	2.7	2.7	
2030	27				2.7	2.7	2.7	
2031	28		0.1	0.1	2.7	2.7	2.6	
2032	29				2.7	2.7	2.7	
2033	30		0.1	0.1	2.7	2.7	2.6	
2034	31				2.7	2.7	2.7	
2035	32				6.3	6.3	6.3	
2036	33				6.3	6.3	6.3	
2037	34				6.3	6.3	6.3	
2038	35		0.1	0.1	6.3	6.3	6.3	
2039	36				6.3	6.3	6.3	
2040	37				6.3	6.3	6.3	
2041	38		0.1	0.1	6.3	6.3	6.3	
2042	39				6.3	6.3	6.3	
2043	40		0.1	0.1	6.3	6.3	6.2	
2044	41				6.3	6.3	6.3	
2045	42				6.3	6.3	6.3	
2046	43				6.3	6.3	6.3	
2047	44				6.3	6.3	6.3	
2048	45		0.1	0.1	6.3	6.3	6.3	
2049	46				6.3	6.3	6.3	
2050	47				6.3	6.3	6.3	
2051	48		0.1	0.1	6.3	6.3	6.3	
2052	49				6.3	6.3	6.3	
2053	50		0.1	0.1	6.3	2.8	9.1	9.1
合計		6.0	0.6	6.580	141.47	2.8	144.3	137.7

(億円)

年度	施設供用期間	社会的割引率	割引率	割引後						
				建設費	管理運営費・再投資費	総費用(C)	輸送コストの削減便益	残存価値	総便益(B)	純便益(B-C)
2025	22	0.04	0.96	2.1		2.1				-2.1
2026	23	0.04	0.92	3.6		3.6				-3.6
2027	24	0.04	0.89				2.4		2.4	2.4
2028	25	0.04	0.85		0.0	0.0	2.3		2.3	2.2
2029	26	0.04	0.82				2.2		2.2	2.2
2030	27	0.04	0.79				2.1		2.1	2.1
2031	28	0.04	0.76		0.0	0.0	2.0		2.0	2.0
2032	29	0.04	0.73				1.9		1.9	1.9
2033	30	0.04	0.70		0.1	0.1	1.9		1.9	1.8
2034	31	0.04	0.68				1.8		1.8	1.8
2035	32	0.04	0.65				4.1		4.1	4.1
2036	33	0.04	0.62				4.0		4.0	4.0
2037	34	0.04	0.60				3.8		3.8	3.8
2038	35	0.04	0.58		0.0	0.0	3.7		3.7	3.6
2039	36	0.04	0.56				3.5		3.5	3.5
2040	37	0.04	0.53				3.4		3.4	3.4
2041	38	0.04	0.51		0.0	0.0	3.2		3.2	3.2
2042	39	0.04	0.49				3.1		3.1	3.1
2043	40	0.04	0.47		0.0	0.0	3.0		3.0	3.0
2044	41	0.04	0.46				2.9		2.9	2.9
2045	42	0.04	0.44				2.8		2.8	2.8
2046	43	0.04	0.42				2.7		2.7	2.7
2047	44	0.04	0.41				2.6		2.6	2.6
2048	45	0.04	0.39		0.0	0.0	2.5		2.5	2.4
2049	46	0.04	0.38				2.4		2.4	2.4
2050	47	0.04	0.36				2.3		2.3	2.3
2051	48	0.04	0.35		0.0	0.0	2.2		2.2	2.2
2052	49	0.04	0.33				2.1		2.1	2.1
2053	50	0.04	0.32		0.0	0.0	2.0	0.9	2.9	2.9
合計				5.6	0.3	5.9	72.7	0.9	73.6	67.6

EIRR=	6.2%	NPV=	576 億円
B/C=	2.0		

(億円)								(億円)												
割引前								割引後												
年度	施設供 用期間	建設費	管理運営 費・再投資 費	総費用(C)	輸送コスト の削減便益	海難減少便 益	残存価値	総便益 (B)	純便益 (B-C)	年度	施設供 用期間	社会的割 引率	建設費	管理運営 費・再投資 費	総費用(C)	輸送コスト の削減便益	海難減少便 益	残存価値	総便益 (B)	純便益 (B-C)
1985		0.5		0.5					-0.5	1985	0.04	4.5	2.2		2.2					-2.2
1986		0.3		0.3					-0.3	1986	0.04	4.4	1.1		1.1					-1.1
1987		0.1		0.1					-0.1	1987	0.04	4.2	0.4		0.4					-0.4
1988		0.3		0.3					-0.3	1988	0.04	4.0	1.1		1.1					-1.1
1989		0.2		0.2					-0.2	1989	0.04	3.9	0.8		0.8					-0.8
1990		0.2		0.2					-0.2	1990	0.04	3.7	0.9		0.9					-0.9
1991		0.2		0.2					-0.2	1991	0.04	3.6	0.9		0.9					-0.9
1992		0.5		0.5					-0.5	1992	0.04	3.4	1.6		1.6					-1.6
1993		0.9		0.9					-0.9	1993	0.04	3.3	2.8		2.8					-2.8
1994		1.7		1.7					-1.7	1994	0.04	3.2	5.3		5.3					-5.3
1995		0.2		0.2					-0.2	1995	0.04	3.1	0.7		0.7					-0.7
1996		0.2		0.2					-0.2	1996	0.04	2.9	0.7		0.7					-0.7
1997		1.1		1.1					-1.1	1997	0.04	2.8	3.2		3.2					-3.2
1998		17.1		17.1					-17.1	1998	0.04	2.7	46.6		46.6					-46.6
1999		38.2		38.2					-38.2	1999	0.04	2.6	99.9		99.9					-99.9
2000		22.9		22.9					-22.9	2000	0.04	2.5	57.5		57.5					-57.5
2001		21.4		21.4					-21.4	2001	0.04	2.4	51.6		51.6					-51.6
2002		27.4		27.4					-27.4	2002	0.04	2.3	63.8		63.8					-63.8
2003		24.1		24.1					-24.1	2003	0.04	2.2	53.8		53.8					-53.8
2004	1	16.2		16.2					-16.2	2004	1	0.04	2.1	34.9		34.9				-34.9
2005	2	10.6		10.6	0.2		0.2	0.2	-10.5	2005	2	0.04	2.1	21.9	21.9	0.4		0.4	0.4	-21.6
2006	3	4.5		4.5	0.2		0.2	0.2	-4.3	2006	3	0.04	2.0	9.0	9.0	0.4		0.4	0.4	-8.6
2007	4	4.4		4.4	0.4		0.4	0.4	-4.1	2007	4	0.04	1.9	8.4	8.4	0.7		0.7	0.7	-7.7
2008	5	3.1	0.1	3.1	0.1		0.1	0.1	-3.0	2008	5	0.04	1.8	5.7	5.7	0.1	0.1	0.2	0.2	-5.6
2009	6	17.9		17.9	0.1		0.1	0.1	-17.8	2009	6	0.04	1.8	31.7	31.7	0.2	0.2	0.2	0.2	-31.5
2010	7	1.6		1.6	0.2		0.2	0.2	-1.4	2010	7	0.04	1.7	2.8	2.8	0.4		0.4	0.4	-2.4
2011	8	1.3		1.3	0.3	22.8		23.1	21.8	2011	8	0.04	1.6	2.1	2.1	0.5	37.2	37.2	37.7	35.6
2012	9	3.9		3.9	2.6	22.8		25.4	21.5	2012	9	0.04	1.6	6.0	6.0	4.1	35.8	39.9	39.9	33.8
2013	10	7.4	0.1	7.5	2.6	22.8		25.4	17.9	2013	10	0.04	1.5	11.2	11.2	4.0	34.4	38.4	38.4	27.1
2014	11	5.6		5.6	1.4	22.8		24.2	18.6	2014	11	0.04	1.5	8.2	8.2	2.1	33.1	35.2	35.2	27.0
2015	12	5.7		5.7	0.2	22.8		23.0	17.4	2015	12	0.04	1.4	7.9	7.9	0.3	31.8	32.2	32.2	24.3
2016	13	5.6		5.6	0.2	22.8		23.0	17.3	2016	13	0.04	1.3	7.6	7.6	0.2	30.6	30.8	30.8	23.2
2017	14	7.7		7.7	0.2	22.8		23.0	15.3	2017	14	0.04	1.3	10.0	10.0	0.3	29.4	29.7	29.7	19.7
2018	15	4.7	0.1	4.8	0.0	22.8		22.8	18.0	2018	15	0.04	1.2	5.9	6.0	0.0	28.3	28.3	28.3	22.4
2019	16	2.0		2.0	0.2	22.8		23.0	21.0	2019	16	0.04	1.2	2.4	2.4	0.2	27.2	27.5	27.5	25.0
2020	17	5.1		5.1	1.0	22.8		23.8	18.6	2020	17	0.04	1.1	5.9	5.9	1.1	26.2	27.3	27.3	21.4
2021	18	5.0		5.0	0.4	22.8		23.2	18.2	2021	18	0.04	1.1	5.5	5.5	0.4	25.2	25.6	25.6	20.1
2022	19	4.7		4.7	0.5	22.8		23.3	18.6	2022	19	0.04	1.1	5.0	5.0	0.6	24.2	24.7	24.7	19.8
2023	20	3.7	0.1	3.8	0.7	22.8		23.5	19.7	2023	20	0.02	1.0	3.8	3.9	0.7	23.3	23.9	23.9	20.0
2024	21	0.3		0.3	0.5	22.8		23.3	23.1	2024	21	0.02	1.0	0.3	0.3	0.5	22.8	23.3	23.3	20.1
2025	22	2.0		2.0	1.7	22.8		24.5	22.5	2025	22	0.02	1.0	1.9	1.9	1.7	22.4	24.0	24.0	22.1
2026	23	3.5		3.5	4.6	22.8		27.4	23.9	2026	23	0.02	1.0	3.4	3.4	4.4	21.9	26.3	26.3	22.9
2027	24				7.3	22.8		30.1	30.1	2027	24	0.02	0.9			6.9	21.5	28.4	28.4	28.4
2028	25		0.1	0.1	7.4	22.8		30.2	30.2	2028	25	0.02	0.9		0.0	6.8	21.1	27.9	27.9	27.9
2029	26				7.2	22.8		30.0	30.0	2029	26	0.02	0.9			6.5	20.7	27.2	27.2	27.2
2030	27				7.2	22.8		30.0	30.0	2030	27	0.02	0.9			6.4	20.3	26.6	26.6	26.6
2031	28		0.1	0.1	7.2	22.8		30.0	30.0	2031	28	0.02	0.9		0.0	6.3	19.9	26.1	26.1	26.1
2032	29				7.2	22.8		30.0	30.0	2032	29	0.02	0.9			6.2	19.5	25.6	25.6	25.6
2033	30		0.1	0.1	7.2	22.8		30.0	29.9	2033	30	0.02	0.8		0.1	6.0	19.1	25.1	25.0	25.0
2034	31				7.3	22.8		30.1	30.1	2034	31	0.02	0.8			6.0	18.7	24.7	24.7	24.7
2035	32				10.9	22.8		33.7	33.7	2035	32	0.02	0.8			8.8	18.3	27.1	27.1	27.1
2036	33				10.9	22.8		33.7	33.7	2036	33	0.02	0.8			8.6	18.0	26.6	26.6	26.6
2037	34				10.9	22.8		33.7	33.7	2037	34	0.02	0.8			8.4	17.6	26.0	26.0	26.0
2038	35		0.1	0.1	10.9	22.8		33.7	33.6	2038	35	0.02	0.8		0.0	8.3	17.3	25.5	25.5	25.5
2039	36				10.9	22.8		33.7	33.7	2039	36	0.02	0.7			8.1	16.9	25.0	25.0	25.0
2040	37				11.1	22.8		33.9	33.9	2040	37	0.02	0.7			8.1	16.6	24.7	24.7	24.7
2041	38		0.1	0.1	10.9	22.8		33.7	33.6	2041	38	0.02	0.7		0.0	7.8	16.3	24.1	24.0	24.0
2042	39				10.9	22.8		33.7	33.7	2042	39	0.02	0.7			7.6	16.0	23.6	23.6	23.6
2043	40		0.1	0.1	10.9	22.8		33.7	33.6	2043	40	0.02	0.7		0.1	7.5	15.7	23.1	23.1	23.1
2044	41				10.9	22.8		33.7	33.7	2044	41	0.02	0.7			7.3	15.3	22.7	22.7	22.7
2045	42				10.9	22.8		33.7	33.7	2045	42	0.02	0.7			7.2	15.0	22.2	22.2	22.2
2046	43				10.9	22.8		33.7	33.7	2046	43	0.02	0.6			7.0	14.8	21.8	21.8	21.8
2047	44				11.0	22.8		33.8	33.8	2047	44	0.02	0.6			7.0	14.5	21.4	21.4	21.4
2048	45		0.1	0.1	11.1	22.8		33.9	33.8	2048	45	0.02	0.6		0.0	6.9	14.2	21.1	21.0	21.0
2049	46				10.9	22.8		33.7	33.7	2049	46	0.02	0.6			6.6	13.9	20.5	20.5	20.5
2050	47				10.9	22.8		33.7	33.7	2050	47	0.02	0.6			6.5	13.6	20.1	20.1	20.1
2051	48		0.1	0.1	10.9	22.8		33.7	33.6	2051	48	0.02	0.6		0.0	6.4	13.4	19.7	19.7	19.7
2052	49				10.9	22.8		33.7	33.7	2052	49	0.02	0.6			6.3	13.1	19.4	19.4	19.4
2053	50		0.1	0.1	10.9	22.8	90.1	123.8	123.7	2053	50	0.02	0.6	0.1	0.1	6.1	12.8	50.7	69.7	69.7
合計		284.1	0.9	285.0	283.5	980.4	90.1	1,354.0	1,069.0	合計			596.2	0.9	597.1	214.5	907.5	50.7	1,172.8	575.7

日高港塩屋地区国際物流ターミナル整備事業【残事業】(社会的割引率2%)
費用便益分析シート(割引前)

費用便益分析シート(割引後)

EIRR=	44.5%	NPV=	96 億円
B/C=	17.8		

(億円)

年度	施設供 用期間	割 引 前						
		建設費	管理運営 費・再投資 費	総費用(C)	輸送コスト の削減便益	残存価値	総便益 (B)	純便益 (B-C)
2025	22	2.0		2.0				-2.0
2026	23	3.5		3.5				-3.5
2027	24				2.7	2.7	2.7	
2028	25		0.1	0.1	2.7	2.7	2.6	
2029	26				2.7	2.7	2.7	
2030	27				2.7	2.7	2.7	
2031	28		0.1	0.1	2.7	2.7	2.6	
2032	29				2.7	2.7	2.7	
2033	30		0.1	0.1	2.7	2.7	2.6	
2034	31				2.7	2.7	2.7	
2035	32				6.3	6.3	6.3	
2036	33				6.3	6.3	6.3	
2037	34				6.3	6.3	6.3	
2038	35		0.1	0.1	6.3	6.3	6.3	
2039	36				6.3	6.3	6.3	
2040	37				6.3	6.3	6.3	
2041	38		0.1	0.1	6.3	6.3	6.3	
2042	39				6.3	6.3	6.3	
2043	40		0.1	0.1	6.3	6.3	6.2	
2044	41				6.3	6.3	6.3	
2045	42				6.3	6.3	6.3	
2046	43				6.3	6.3	6.3	
2047	44				6.3	6.3	6.3	
2048	45		0.1	0.1	6.3	6.3	6.3	
2049	46				6.3	6.3	6.3	
2050	47				6.3	6.3	6.3	
2051	48		0.1	0.1	6.3	6.3	6.3	
2052	49				6.3	6.3	6.3	
2053	50		0.1	0.1	6.3	2.8	9.1	9.1
合計		5.47	0.57	6.0	141.5	2.8	144.3	138.2

(億円)

年度	施設供 用期間	社会的 割引率	割引率	割 引 後						
				建設費	管理運営 費・再投資 費	総費用(C)	輸送コスト の削減便益	残存価 値	総便益 (B)	純便益 (B-C)
2025	22	0.02	0.98	1.9		1.9				-1.9
2026	23	0.02	0.96	3.4		3.4				-3.4
2027	24	0.02	0.94				2.5	2.5	2.5	
2028	25	0.02	0.92		0.0	0.0	2.5	2.5	2.4	
2029	26	0.02	0.91				2.4	2.4	2.4	
2030	27	0.02	0.89				2.4	2.4	2.4	
2031	28	0.02	0.87		0.0	0.0	2.3	2.3	2.3	
2032	29	0.02	0.85				2.3	2.3	2.3	
2033	30	0.02	0.84		0.1	0.1	2.2	2.2	2.1	
2034	31	0.02	0.82				2.2	2.2	2.2	
2035	32	0.02	0.80				5.1	5.1	5.1	
2036	33	0.02	0.79				5.0	5.0	5.0	
2037	34	0.02	0.77				4.9	4.9	4.9	
2038	35	0.02	0.76		0.0	0.0	4.8	4.8	4.8	
2039	36	0.02	0.74				4.7	4.7	4.7	
2040	37	0.02	0.73				4.6	4.6	4.6	
2041	38	0.02	0.71		0.0	0.0	4.5	4.5	4.5	
2042	39	0.02	0.70				4.4	4.4	4.4	
2043	40	0.02	0.69		0.1	0.1	4.4	4.4	4.3	
2044	41	0.02	0.67				4.3	4.3	4.3	
2045	42	0.02	0.66				4.2	4.2	4.2	
2046	43	0.02	0.65				4.1	4.1	4.1	
2047	44	0.02	0.63				4.0	4.0	4.0	
2048	45	0.02	0.62		0.0	0.0	3.9	3.9	3.9	
2049	46	0.02	0.61				3.9	3.9	3.9	
2050	47	0.02	0.60				3.8	3.8	3.8	
2051	48	0.02	0.59		0.0	0.0	3.7	3.7	3.7	
2052	49	0.02	0.57				3.6	3.6	3.6	
2053	50	0.02	0.56		0.1	0.1	3.6	1.6	5.1	5.1
合計				5.3	0.4	5.7	100.1	1.6	101.7	95.9

EIRR=	6.2%	NPV=	701 億円
B/C=	2.2		

(億円)										(億円)													
割引前										割引後													
年度	施設供 用期間	建設費	管理運営 費・再投資 費	総費用(C)	輸送コスト の削減便益	海難減少便 益	残存価値	総便益 (B)	純便益 (B-C)	年度	施設供 用期間	社会的 割引率	割引率	建設費	管理運営 費・再投資 費	総費用(C)	輸送コスト の削減便益	海難減少便 益	残存価値	総便益 (B)	純便益 (B-C)		
1985		0.5		0.5					-0.5	1985		0.04	4.5	2.2	2.2							-2.2	
1986		0.3		0.3					-0.3	1986		0.04	4.3	1.1	1.1							-1.1	
1987		0.1		0.1					-0.1	1987		0.04	4.1	0.4	0.4							-0.4	
1988		0.3		0.3					-0.3	1988		0.04	4.0	1.1	1.1							-1.1	
1989		0.2		0.2					-0.2	1989		0.04	3.8	0.8	0.8							-0.8	
1990		0.2		0.2					-0.2	1990		0.04	3.7	0.9	0.9							-0.9	
1991		0.2		0.2					-0.2	1991		0.04	3.5	0.9	0.9							-0.9	
1992		0.5		0.5					-0.5	1992		0.04	3.4	1.6	1.6							-1.6	
1993		0.9		0.9					-0.9	1993		0.04	3.3	2.8	2.8							-2.8	
1994		1.7		1.7					-1.7	1994		0.04	3.1	5.3	5.3							-5.3	
1995		0.2		0.2					-0.2	1995		0.04	3.0	0.7	0.7							-0.7	
1996		0.2		0.2					-0.2	1996		0.04	2.9	0.7	0.7							-0.7	
1997		1.1		1.1					-1.1	1997		0.04	2.8	3.1	3.1							-3.1	
1998		17.1		17.1					-17.1	1998		0.04	2.7	46.1	46.1							-46.1	
1999		38.2		38.2					-38.2	1999		0.04	2.6	98.9	98.9							-98.9	
2000		22.9		22.9					-22.9	2000		0.04	2.5	57.0	57.0							-57.0	
2001		21.4		21.4					-21.4	2001		0.04	2.4	51.1	51.1							-51.1	
2002		27.4		27.4					-27.4	2002		0.04	2.3	63.1	63.1							-63.1	
2003		24.1		24.1					-24.1	2003		0.04	2.2	53.3	53.3							-53.3	
2004	1	16.2		16.2					-16.2	2004	1	0.04	2.1	34.5	34.5							-34.5	
2005	2	10.6		10.6	0.2		0.2	0.2	-10.5	2005	2	0.04	2.0	21.7	21.7	0.4	0.4					-21.4	
2006	3	4.5		4.5	0.2		0.2	0.2	-4.3	2006	3	0.04	2.0	8.9	8.9	0.4	0.4					-8.5	
2007	4	4.4		4.4	0.4		0.4	0.4	-4.1	2007	4	0.04	1.9	8.4	8.4	0.7	0.7					-7.7	
2008	5	3.1	0.1	3.1	0.1		0.1	0.1	-3.0	2008	5	0.04	1.8	5.6	0.1	5.7	0.2	0.2					-5.5
2009	6	17.9		17.9	0.1		0.1	0.1	-17.8	2009	6	0.04	1.7	31.4	31.4	0.2	0.2					-31.2	
2010	7	1.6		1.6	0.2		0.2	0.2	-1.4	2010	7	0.04	1.7	2.8	2.8	0.4	0.4					-2.4	
2011	8	1.3		1.3	0.3	22.8	23.1	23.1	21.8	2011	8	0.04	1.6	2.1	2.1	0.5	36.9	37.3	37.3			35.3	
2012	9	3.9		3.9	2.6	22.8	25.4	25.4	21.5	2012	9	0.04	1.6	6.0	6.0	4.0	35.5	39.5	39.5			35.5	
2013	10	7.4	0.1	7.5	2.6	22.8	25.4	25.4	17.9	2013	10	0.04	1.5	11.0	0.2	11.2	3.9	34.1	38.0	26.8		26.8	
2014	11	5.6		5.6	1.4	22.8	24.2	24.2	18.6	2014	11	0.04	1.4	8.1	8.1	2.1	32.8	34.8	26.8			26.8	
2015	12	5.7		5.7	0.2	22.8	23.0	23.0	17.4	2015	12	0.04	1.4	7.8	7.8	0.3	31.5	31.9	24.0			24.0	
2016	13	5.6		5.6	0.2	22.8	23.0	23.0	17.3	2016	13	0.04	1.3	7.5	7.5	0.2	30.3	30.5	23.0			23.0	
2017	14	7.7		7.7	0.2	22.8	23.0	23.0	15.3	2017	14	0.04	1.3	9.9	9.9	0.3	29.1	29.4	19.5			19.5	
2018	15	4.7	0.1	4.8	0.0	22.8	22.8	22.8	18.0	2018	15	0.04	1.2	5.8	0.1	5.9	0.0	28.0	28.0	22.1			22.1
2019	16	2.0		2.0	0.2	22.8	23.0	23.0	21.0	2019	16	0.04	1.2	2.4	2.4	0.2	26.9	27.2	24.8			24.8	
2020	17	5.1		5.1	1.0	22.8	23.8	23.8	18.6	2020	17	0.04	1.1	5.8	5.8	1.1	25.9	27.0	21.2			21.2	
2021	18	5.0		5.0	0.4	22.8	23.2	23.2	18.2	2021	18	0.04	1.1	5.4	5.4	0.4	24.9	25.3	19.9			19.9	
2022	19	4.7		4.7	0.5	22.8	23.3	23.3	18.6	2022	19	0.04	1.1	4.9	4.9	0.6	24.0	24.5	19.6			19.6	
2023	20	3.7	0.1	3.8	0.7	22.8	23.5	23.5	19.7	2023	20	0.01	1.0	3.8	0.1	3.9	0.7	23.0	23.7	19.9			19.9
2024	21	0.3		0.3	0.5	22.8	23.3	23.3	23.1	2024	21	0.01	1.0	0.3	0.3	0.5	22.8	23.3	23.1			23.1	
2025	22	2.0		2.0	1.7	22.8	24.5	24.5	22.5	2025	22	0.01	1.0	2.0	2.0	1.7	22.6	24.3	22.3			22.3	
2026	23	3.5		3.5	4.6	22.8	27.4	27.4	23.9	2026	23	0.01	1.0	3.4	3.4	4.5	22.4	26.8	23.4			23.4	
2027	24				7.3	22.8	30.1	30.1	30.1	2027	24	0.01	1.0			7.1	22.1	29.2	29.2			29.2	
2028	25		0.1	0.1	7.4	22.8	30.2	30.2	30.2	2028	25	0.01	1.0		0.0	7.1	21.9	29.0	29.0			29.0	
2029	26				7.2	22.8	30.0	30.0	30.0	2029	26	0.01	1.0			6.9	21.7	28.5	28.5			28.5	
2030	27				7.2	22.8	30.0	30.0	30.0	2030	27	0.01	0.9			6.8	21.5	28.3	28.3			28.3	
2031	28		0.1	0.1	7.2	22.8	30.0	30.0	30.0	2031	28	0.01	0.9		0.0	6.7	21.3	28.0	27.9			27.9	
2032	29				7.2	22.8	30.0	30.0	30.0	2032	29	0.01	0.9			6.7	21.1	27.7	27.7			27.7	
2033	30		0.1	0.1	7.2	22.8	30.0	29.9	30.0	2033	30	0.01	0.9		0.1	6.6	20.9	27.4	27.3			27.3	
2034	31				7.3	22.8	30.1	30.1	30.4	2034	31	0.01	0.9			6.6	20.6	27.3	27.3			27.3	
2035	32				10.9	22.8	33.7	33.7	33.7	2035	32	0.01	0.9			9.8	20.4	30.2	30.2			30.2	
2036	33				10.9	22.8	33.7	33.7	33.7	2036	33	0.01	0.9			9.7	20.2	29.9	29.9			29.9	
2037	34				10.9	22.8	33.7	33.7	33.7	2037	34	0.01	0.9			9.6	20.0	29.6	29.6			29.6	
2038	35		0.1	0.1	10.9	22.8	33.7	33.6	33.7	2038	35	0.01	0.9		0.0	9.5	19.8	29.3	29.3			29.3	
2039	36				10.9	22.8	33.7	33.7	33.7	2039	36	0.01	0.9			9.4	19.6	29.0	29.0			29.0	
2040	37				11.1	22.8	33.9	33.9	33.9	2040	37	0.01	0.9			9.4	19.4	28.9	28.9			28.9	
2041	38		0.1	0.1	10.9	22.8	33.7	33.6	33.7	2041	38	0.01	0.8		0.0	9.2	19.3	28.4	28.4			28.4	
2042	39				10.9	22.8	33.7	33.7	33.7	2042	39	0.01	0.8			9.1	19.1	28.2	28.2			28.2	
2043	40		0.1	0.1	10.9	22.8	33.7	33.6	33.7	2043	40	0.01	0.8		0.1	9.0	18.9	27.9	27.8			27.8	
2044	41				10.9	22.8	33.7	33.7	33.7	2044	41	0.01	0.8			8.9	18.7	27.6	27.6			27.6	
2045	42				10.9	22.8	33.7	33.7	33.7	2045	42	0.01	0.8			8.8	18.5	27.3	27.3			27.3	
2046	43				10.9	22.8	33.7	33.7	33.7	2046	43	0.01	0.8			8.7	18.3	27.1	27.1			27.1	
2047	44				11.0	22.8	33.8	33.8	33.8	2047	44	0.01	0.8			8.8	18.1	26.9	26.9			26.9	
2048	45		0.1	0.1	11.1	22.8	33.9	33.8	33.8	2048	45	0.01	0.8		0.0	8.7	18.0	26.7	26.7			26.7	
2049	46				10.9	22.8	33.7	33.7	33.7	2049	46	0.01	0.8			8.5	17.8	26.3	26.3			26.3	
2050	47				10.9	22.8	33.7	33.7	33.7	2050	47	0.01	0.8			8.4	17.6	26.0	26.0			26.0	
2051	48		0.1	0.1	10.9	22.8	33.7	33.6	33.7	2051	48	0.01	0.8		0.0	8.3	17.4	25.8	25.7			25.7	
2052	49				10.9	22.8	33.7	33.7	33.7	2052	49	0.01	0.8			8.2	17.3	25.5	25.5			25.5	
2053	50		0.1	0.1	10.9	22.8	90.1	123.8	123.7	2053	50	0.01	0.7		0.1	8.2	17.1	67.5	92.8	92.7		92.7	
合計		284.1	0.9	285.0	283.5	980.4	90.1	1,354.0	1,069.0	合計				590.5	0.9	591.4	247.6	977.2					

日高港塩屋地区国際物流ターミナル整備事業【残事業】(社会的割引率1%)
費用便益分析シート(割引前)

費用便益分析シート(割引後)

EIRR=	44.5%	NPV=	115 億円
B/C=	20.6		

(億円)

年度	施設供用期間	割引前						
		建設費	管理運営費・再投資費	総費用(C)	輸送コストの削減便益	残存価値	総便益(B)	純便益(B-C)
2025	22	2.0		2.0				-2.0
2026	23	3.5		3.5				-3.5
2027	24				2.7	2.7	2.7	
2028	25		0.1	0.1	2.7	2.7	2.6	
2029	26				2.7	2.7	2.7	
2030	27				2.7	2.7	2.7	
2031	28		0.1	0.1	2.7	2.7	2.6	
2032	29				2.7	2.7	2.7	
2033	30		0.1	0.1	2.7	2.7	2.6	
2034	31				2.7	2.7	2.7	
2035	32				6.3	6.3	6.3	
2036	33				6.3	6.3	6.3	
2037	34				6.3	6.3	6.3	
2038	35		0.1	0.1	6.3	6.3	6.3	
2039	36				6.3	6.3	6.3	
2040	37				6.3	6.3	6.3	
2041	38		0.1	0.1	6.3	6.3	6.3	
2042	39				6.3	6.3	6.3	
2043	40		0.1	0.1	6.3	6.3	6.2	
2044	41				6.3	6.3	6.3	
2045	42				6.3	6.3	6.3	
2046	43				6.3	6.3	6.3	
2047	44				6.3	6.3	6.3	
2048	45		0.1	0.1	6.3	6.3	6.3	
2049	46				6.3	6.3	6.3	
2050	47				6.3	6.3	6.3	
2051	48		0.1	0.1	6.3	6.3	6.3	
2052	49				6.3	6.3	6.3	
2053	50		0.1	0.1	6.3	2.8	9.1	9.1
合計		5.47	0.57	6.0	141.5	2.8	144.3	138.2

(億円)

年度	施設供用期間	社会的割引率	割引率	割引後								
				建設費	管理運営費・再投資費	総費用(C)	輸送コストの削減便益	残存価値	総便益(B)	純便益(B-C)		
2025	22	0.01	0.99	2.0		2.0						-2.0
2026	23	0.01	0.98	3.4		3.4						-3.4
2027	24	0.01	0.97					2.6		2.6		2.6
2028	25	0.01	0.96		0.0	0.0		2.6		2.6		2.5
2029	26	0.01	0.95					2.5		2.5		2.5
2030	27	0.01	0.94					2.5		2.5		2.5
2031	28	0.01	0.93		0.0	0.0		2.5		2.5		2.4
2032	29	0.01	0.92					2.5		2.5		2.5
2033	30	0.01	0.91		0.1	0.1		2.4		2.4		2.3
2034	31	0.01	0.91					2.4		2.4		2.4
2035	32	0.01	0.90					5.7		5.7		5.7
2036	33	0.01	0.89					5.6		5.6		5.6
2037	34	0.01	0.88					5.6		5.6		5.6
2038	35	0.01	0.87		0.0	0.0		5.5		5.5		5.5
2039	36	0.01	0.86					5.5		5.5		5.5
2040	37	0.01	0.85					5.4		5.4		5.4
2041	38	0.01	0.84		0.0	0.0		5.3		5.3		5.3
2042	39	0.01	0.84					5.3		5.3		5.3
2043	40	0.01	0.83		0.1	0.1		5.2		5.2		5.2
2044	41	0.01	0.82					5.2		5.2		5.2
2045	42	0.01	0.81					5.1		5.1		5.1
2046	43	0.01	0.80					5.1		5.1		5.1
2047	44	0.01	0.80					5.0		5.0		5.0
2048	45	0.01	0.79		0.0	0.0		5.0		5.0		5.0
2049	46	0.01	0.78					4.9		4.9		4.9
2050	47	0.01	0.77					4.9		4.9		4.9
2051	48	0.01	0.76		0.0	0.0		4.8		4.8		4.8
2052	49	0.01	0.76					4.8		4.8		4.8
2053	50	0.01	0.75		0.1	0.1		4.7	2.1	6.9		6.8
合計				5.4	0.5	5.9	118.6	2.1	120.7	114.9		

日高港塩屋地区国際物流ターミナル整備事業 費用便益の概要

便益

項目	区分	単位当りの便益			便益(代表年)	
			単位	備考		単位
利用者便益	輸送コストの削減便益	4.9	千円/トン・年	輸送の効率化等によるコスト削減	11	億円/年
	海難の減少便益	23	億円/隻・年	海難減少に伴う損失の回避額	23	億円/年
その他の便益	残存価値	90	億円/年	土地、荷役機械、防波堤の残存価値	90	億円/年

* 便益の算出にあたっては、「港湾整備事業の費用対効果分析マニュアル(令和6年6月)」を参照

費用

費用項目	建設費、管理運営費
事業の対象施設	岸壁(水深12m)、泊地(水深12m)、防波堤等

〔輸送コスト削減便益（製材（移出））〕

製材（移出）の輸送費用の削減額を算出する。

without 時は陸上輸送を設定する。

取扱貨物量は5,480トン／年（御坊地区、令和9年以降）、12,759トン／年（田辺地区、令和9年以降）と設定する。

本プロジェクトの実施により265.4 百万円／年の輸送コストが削減可能となる。

【輸送コスト】

輸送コスト削減便益（製材） 御坊地区		with時	without時
		日高港	陸上輸送
取扱貨物量 (トン/年)		5,480	5,480
トラック積載量 (トン)		10	10
年間台数 (台/年)		548	548
陸上輸送 ①	片道輸送距離 (km)	3.7	619.8
	走行速度 (km/h)	31.6	
	走行時間 (時間)	0.1	18.0
	陸上輸送費用原単位 (円/台)	22,070	204,510
	高速道路料金 (円/台)	0	44,103
	陸上輸送費用 (千円/年)	12,094	136,240
	海上輸送	片道航行距離 (海里)	324
航行速度 (km/h)		39.0	
航行時間 (時間)		15.4	
荷役時間 (時間)		4.0	
海上輸送費用原単位 (円/台)		39,753	
海上輸送費用 (千円/年)		21,785	
陸上輸送 ②	片道輸送距離 (km)	14.9	
	走行速度 (km/h)	31.6	
	走行時間 (時間)	0.5	
	陸上輸送費用原単位 (円/台)	26,110	
	陸上輸送費用 (千円/年)	14,308	0
時間費用原単位 (円/トン・時間)		380	380
輸送時間費用合計 (千円/年)		41,648	37,483
輸送費用合計 (千円/年)		48,187	136,240
輸送時間費用削減便益 (百万円/年)		89.8	173.7
便益合計 (百万円/年)		83.9	

輸送コスト削減便益（製材） 田辺地区		with時	without時
		日高港	陸上輸送
取扱貨物量 (トン/年)		12,759	12,759
トラック積載量 (トン)		10	10
年間台数 (台/年)		1,276	1,276
陸上輸送 ①	片道輸送距離 (km)	33.3	645.7
	走行速度 (km/h)	31.6	
	走行時間 (時間)	1.1	18.0
	陸上輸送費用原単位 (円/台)	30,940	204,510
	高速道路料金 (円/台)	0	45,939
	陸上輸送費用 (千円/年)	39,479	319,573
	海上輸送	片道航行距離 (海里)	324
航行速度 (km/h)		39.0	
航行時間 (時間)		15.4	
荷役時間 (時間)		4.0	
海上輸送費用原単位 (円/台)		39,753	
海上輸送費用 (千円/年)		50,725	
陸上輸送 ②	片道輸送距離 (km)	14.9	
	走行速度 (km/h)	31.6	
	走行時間 (時間)	0.5	
	陸上輸送費用原単位 (円/台)	26,110	
	陸上輸送費用 (千円/年)	33,316	0
時間費用原単位 (円/トン・時間)		380	380
輸送時間費用合計 (千円/年)		101,817	87,272
輸送費用合計 (千円/年)		123,521	319,573
輸送時間費用削減便益 (百万円/年)		225.3	406.8
便益合計 (百万円/年)		181.5	

〔輸送コスト削減便益（産業機械(輸入、移入)）〕

産業機械(輸入、移入)の輸送費用の削減額を算出する。

without 時の代替港は和歌山下津港を設定する。

取扱貨物量はH19～R5は実績値とする。R6以降はバイオマス建設資材予定や風力発電の新設・リバイス予定に併せて将来推計している。

本プロジェクトの実施により0～39.4百万円/年の輸送コストが削減可能となる。

【輸送コスト(輸入、移入)(代表事例抜粋)】

バイオマス建設資材推計(R5)

輸送コスト削減便益 (産業機械:バイオマス発電所建設資材)		with時	without時
		日高港	和歌山 下津港
取扱貨物量 (トン/年)		10,290	10,290
陸上輸送	トレーラー積載量 (トン)	20	20
	年間台数 (台/年)	515	515
	往復輸送距離 (km)	1.0	122.6
	陸上輸送費用原単位 (円/台)	27,890	75,170
	陸上輸送費用 (千円/年)	14,363	38,713
輸送費用削減便益 (百万円/年)		24.3	

風力発電資材推計(R10)

輸送コスト削減便益 (産業機械:風力発電資材)		with時	without時
		日高港	和歌山 下津港
取扱貨物量 (トン/年)		5,520	5,520
陸上輸送	トレーラー積載量 (トン)	20	20
	年間台数 (台/年)	276	276
	往復輸送距離 (km)	55.2	117.8
	陸上輸送費用原単位 (円/台)	47,760	119,440
	陸上輸送費用 (千円/年)	13,182	32,965
輸送費用削減便益 (百万円/年)		19.8	

〔輸送コスト削減便益（木材チップ・薪炭（移出））〕

木材チップ・薪炭（移出）の輸送費用の削減額を算出する。

without 時の代替港は和歌山下津港を設定する。

取扱貨物量はR4年までは実績値、R5年以降は将来推計値6,130トン／年とする。

本プロジェクトの実施により3.1～45.7百万円／年（将来推計値便益は21.3百万円／年）の輸送コストが削減可能となる。

【輸送コスト（最大便益、将来推計値）】

最大便益（R2）

輸送コスト削減便益 （木材チップ・薪炭）		with時	without時
		日高港	和歌山 下津港
取扱貨物量	（トン／年）	13,155	13,155
トラック積載量	（トン）	10	10
年間台数	（台／年）	1,316	1,316
往復輸送距離	（km）	66.0	185.0
陸上輸送費用原単位	（円／台）	39,810	74,500
陸上輸送費用	（千円／年）	52,390	98,042
輸送費用削減便益	（百万円／年）	45.7	

将来推計（R5以降）

輸送コスト削減便益 （木材チップ・薪炭）		with時	without時
		日高港	和歌山 下津港
取扱貨物量	（トン／年）	6,130	6,130
トラック積載量	（トン）	10	10
年間台数	（台／年）	613	613
往復輸送距離	（km）	66.0	185.0
陸上輸送費用原単位	（円／台）	39,810	74,500
陸上輸送費用	（千円／年）	24,404	45,669
輸送費用削減便益	（百万円／年）	21.3	

〔輸送コスト削減便益（砂・砂利(移出)）〕

砂・砂利(移出)の輸送費用の削減額を算出する。

without 時の代替ルートは粟津港経由(H24～H27)、和歌山下津港経由(R2)を設定する。

取扱貨物量は実績値(H24～H27、R2)とする。

本プロジェクトの実施により6.7～55.0百万円／年の輸送コストが削減可能となる。

【輸送コスト(代表事例抜粋)】

粟津港経由 最大便益(H25)

輸送コスト削減便益 (砂利・砂)移出		with時	without時
		日高港 経由	粟津港 経由
取扱貨物量	(トン/年)	20,300	20,300
船型	(DWT)	1,000	1,000
年間隻数	(隻/年)	21	21
往復航行距離	(海里)	122	106
航行速度	(ノット)	10.5	10.5
往復海上輸送日数	(日)	0.5	0.4
① 海上輸送費用原単位	(千円/日・隻)	778	778
海上輸送費用	(千円/年)	8,169	6,535
船型	(DWT)	5,000	1,000
年間隻数	(隻/年)	5	21
往復航行距離	(海里)	834	852
航行速度	(ノット)	10.5	10.5
往復海上輸送日数	(日)	3.3	3.4
② 海上輸送費用原単位	(千円/日・隻)	1,504	778
海上輸送費用	(千円/年)	24,816	55,549
輸送費用合計	(千円/年)	32,985	62,084
輸送費用削減便益	(百万円/年)	29.1	

和歌山下津港経由(R2)

輸送コスト削減便益 (砂利・砂)移出		with時	without時
		日高港	和歌山 下津港
取扱貨物量	(トン/年)	3,317	3,317
トレーラー積載量	(トン)	10	10
年間台数	(台/年)	332	332
往復輸送距離	(km)	0.0	121.6
陸上輸送費用原単位	(円/台)	0	57,290
陸上輸送費用	(千円/年)	0	19,020
輸送費用削減便益	(百万円/年)	19.0	

〔輸送コスト削減便益（砂・砂利(移入)）〕

砂・砂利(移入)の輸送費用の削減額を算出する。

without 時の代替港は和歌山下津港を設定する。

取扱貨物量はR4年までは実績値、R5年以降は将来推計値1,210トン／年とする。

本プロジェクトの実施により0～215.5百万円／年(将来推計値便益は6.7百万円／年)の輸送コストが削減可能となる。

【輸送コスト(将来推計値)】

将来推計(R5以降)

輸送コスト削減便益 (砂利・砂)移入		with時	without時
		日高港	和歌山 下津港
取扱貨物量	(トン/年)	1,210	1,210
海上輸送	船型	(DWT)	1,400
	年間隻数	(隻/年)	1
	往復航行距離	(海里)	72
	航行速度	(ノット)	10.2
	往復海上輸送日数	(日)	0.3
	海上輸送費用原単位	(千円/日・隻)	778
	海上輸送費用	(千円/年)	233
陸上輸送	トレーラー積載量	(トン)	10
	年間台数	(台/年)	121
	往復輸送距離	(km)	123.6
	陸上輸送費用原単位	(円/台)	57,290
陸上輸送費用	(千円/年)	0	6,932
輸送費用合計	(千円/年)	233	6,932
輸送費用削減便益	(百万円/年)	6.7	

〔輸送コスト削減便益（木質バイオマス(輸入)）〕

木質バイオマス(輸入)の輸送費用の削減額を算出する。

without 時の代替港は和歌山下津港を設定する。

取扱貨物量は200,000トン/年(令和7年以降、ただし令和7年9月稼働予定のため、R7年の便益は1/4とする。)と設定する。

本プロジェクトの実施により427 百万円/年の輸送コストが削減可能となる。

〔船舶大型化による輸送コスト削減便益（木質バイオマス(輸入)）〕

木質バイオマス(輸入)の輸送費用の削減額を算出する。

取扱貨物量は200,000トン/年(令和17年以降)と設定する。

本プロジェクトの実施により368 百万円/年の輸送コストが削減可能となる。

【輸送コスト】

便益(R7以降) ※R7の便益は1/4

輸送コスト削減便益 (木質バイオマス燃料)		with時	without時
		日高港	和歌山 下津港
取扱貨物量 (トン/年)		200,000	200,000
陸上輸送	トレーラー積載量 (トン)	20	20
	年間台数 (台/年)	10,000	10,000
	往復輸送距離 (km)	1.0	93.4
	陸上輸送費用原単位 (円/台)	27,890	63,650
	高速道路料金 (円/台)	0	6,937
	陸上輸送費用 (千円/年)	278,900	705,870
輸送費用削減便益 (百万円/年)		427	

船舶大型化による便益(R17以降)

船舶大型化による輸送コスト削減便益 (木質バイオマス燃料)		with時	without時
		日高港	日高港
取扱貨物量 (トン/年)		200,000	200,000
海上輸送	船型 (DWT)	38,000	14,000
	年間隻数 (隻/年)	10	20
	往復航行距離 (海里)	7,050	7,050
	航行速度 (ノット)	14.0	12.3
	往復海上輸送日数 (日)	21.0	23.9
	海上輸送費用原単位 (千円/日・隻)	3,344	2,239
	海上輸送費用 (千円/年)	702,240	1,070,242
輸送費用削減便益 (百万円/年)		368	

〔海難減少に伴う損失の回避便益〕

海難減少に伴い回避可能となった損失額を算出する。

本プロジェクトの実施により2,280百万円／年の海難事故に伴う損失額が削減可能となる。

荒天時における海難の減少便益		with時	without時	
避泊可能隻数(100～500GT)		(隻)	1	0
年間荒天回数		(回/年)	8.6	8.6
損傷区分発生比率(100～500GT)		全損 (%)	13.6	13.6
		重大損傷 (%)	15.3	15.3
		軽微損傷 (%)	19.3	19.3
損失項目別の 期待損失額 (100～500GT)	船舶損傷に伴う損害額	全損 (千円/隻)	467,277	467,277
		重大損傷 (千円/隻)	327,115	327,115
		軽微損傷 (千円/隻)	93,477	93,477
	船舶修繕期間中の 損失額	全損 (千円/隻)	225,218	225,218
		重大損傷 (千円/隻)	148,156	148,156
		軽微損傷 (千円/隻)	36,986	36,986
	人的損失額(死亡)	全損 (千円/隻)	256,235	256,235
		重大損傷 (千円/隻)	28,459	28,459
		軽微損傷 (千円/隻)	0	0
	人的損失額(負傷)	全損 (千円/隻)	213	213
		重大損傷 (千円/隻)	213	213
		軽微損傷 (千円/隻)	0	0
	積み荷損失額	全損 (千円/隻)	19,612	19,612
		重大損傷 (千円/隻)	11,725	11,725
		軽微損傷 (千円/隻)	3,944	3,944
	事故処理に伴う損失額	全損 (千円/隻)	70,347	70,347
		重大損傷 (千円/隻)	101,257	101,257
		軽微損傷 (千円/隻)	0	0
流出油による海洋環 境汚染に伴う損失額	全損 (千円/隻)	12,044	12,044	
	重大損傷 (千円/隻)	12,044	12,044	
	軽微損傷 (千円/隻)	0	0	
期待損失額合計(100～500GT)		全損 (千円/隻)	142,929	142,929
		重大損傷 (千円/隻)	96,232	96,232
		軽微損傷 (千円/隻)	25,941	25,941
		合計 (千円/隻)	265,101	265,101
海難事故損失回避額		(百万円/年)	2,280	0
海難事故減少便益		(百万円/年)	2,280	

〔残存価値〕

プロジェクトの供用期間(50年)の終了とともに、その時点で残った資産は精算されると仮定する。

本プロジェクトにおいて残存価値を計上できる施設の残存価値を算出する。

本プロジェクトの供用期間の終了と共に9,011百万円の残存価値が発生する。

事業全体

区分	項目	数値
防波堤 (西)	初期投資費用 (百万円)	3,528
	整備完了年からの経過年数 (年)	48
	耐用年数 (年)	50
	残存価値 (百万円)	480
泊地 (-12m)	初期投資費用 (百万円)	14,404
	整備完了年からの経過年数 (年)	27
	耐用年数 (年)	50
	残存価値 (百万円)	7,404
ふ頭用地	土地面積 (m ²)	36,000
	土地価格 (円/m ²)	31,300
	残存価値 (百万円)	1,127
残存価値合計 (百万円)		9,011

日高港塩屋地区国際物流ターミナル整備事業 事業費

(1)事業費

項目	数量	全体事業費 (億円)
工事費		227
岸壁(-12m)	1式	35
泊地(-12m)	1式	125
防波堤等	1式	56
防波堤、道路(補助事業)	1式	7
ふ頭用地(起債事業)	1式	4
用地費及び補償費		
用地費		-
補償費		-
間接経費		-
合計(税込)		227

※1 実績および港湾請負工事積算基準及び類似事業箇所の実績より算出している。

※2 各項項目の事業費については表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

(2)管理運営費

項目	数量	全体事業費 (億円)
管理運営費	1式	1

※ 港湾管理者へのヒアリングにより算出している。